Kodak alaris

Kodak
S2000/2000w シリーズ スキャナー

ユーザーズガイド



A-61931_ja

サードパーティライセンス

This software is based in part on the work of the Independent JPEG Group

Copyright (C)2009-2013 D. R. Commander. All Rights Reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

- Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
- Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
- Neither the name of the libjpeg-turbo Project nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS "AS IS", AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT HOLDERS OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

目次

安全性について v
ユーザへの注意事項 v
騒音 v

1 概要 1
スキャナーモデル 1
Kodak S2060w/S2080w スキャナー 2
Kodak S2040/S2050/S2070 スキャナー 2
スキャナーの仕様 2
本ガイドのイラストについて 2
参考資料 3
アクセサリ 3
スキャナーのコンポーネント 4
前面 4
背面 6
底面 7
内部 8

2 インストール 9
スキャナーを箱から出す 9
スキャナーのセットアップ 9
S2060w/S2080w の場合の追加のセットアップ手順 10
フェライトコアの取り付け（S2060w/S2080w 専用イーサネット） 11
ドライバソフトウェアのインストール 12
スキャナーのファームウェアの確認 13
スキャナーのファームウェアの更新 14
ドライバソフトウェアがインストールされているコンピュータ 14
Web ブラウザ 15
利用可能な *Kodak* スキャンソフトウェア 16
スマートタッチ 16
Capture Pro LE 16

3 スキャン 17
基本的なスキャン 17
スキャナーコントロール 17
スキャナーの準備 18
原稿のスキャン準備 19
スキャンアプリケーション 19
Kodak スキャンアプリケーションでの最初のスキャン 19
複数の PC で S2060w/S2080w スキャナーを共有する 20
S2060w/S2080w スキャナーの使用を 1 台の PC に限定する 22
他のスキャンアプリケーション 23

スキャナーのディスプレイとボタン：S2040/S2050/S2070 スキャナー 24
レディ 24
スキャン中 24
待機中 25
一時停止 25
排紙方法 25
スキャナーの設定 26
スキャナーのディスプレイとボタン：S2060w/S2080w スキャナー 26
S2000w ディスプレイスクリーンの共通機能 26
レディ 27
スキャン中 28
待機中 28
一時停止 28
排紙方法 29
スキャナーの設定 29
原稿の処理における課題と解決法 30
入力トレイの容量 30
原稿のスキャン準備 30
確実な給紙のための設定 32
アクティブな給紙 32
拡張分離 32
サイズの混在する原稿 32
出力原稿セットの順番を維持するための高度な収納 33
軽量な原稿 33
NCR 用紙 33
小さなアイテムをスキャンする 33
長い原稿 34
破損しやすい原稿または特大サイズの原稿 35
慎重な取り扱い 35
非常に慎重な取り扱い 36
特大サイズの原稿 36
重送 37
スキャン中に重送を検知する 37
重送が発生していないにもかかわらず、スキャナーが停止する場合 37
特別な入力原稿で重送検知を無効にする 37
依然として問題が解決しない場合 38
画質の向上 38
推奨される設定 38
他のパーフェクトページ設定 38
スキャナーの電源をオフにする 39
「起動」操作 39
オフの状態から 39
スタンバイ / スリープの状態から 39

4 メンテナンス 41
スキャナーのメーター 41
スキャナーカバーの開け方 42

クリーニング手順 42
クリーニングの順序 43
トランスポートクリーニングシートによるクリーニング 43
セパレーションローラのクリーニング手順 44
フィードローラのクリーニング 46
搬送ローラのクリーニング 47
イメージングガイドのクリーニング 48
交換手順 48
セパレーションローラの交換 49
プリセパレーションパッドの交換手順 50
アージングローラタイヤの交換手順 51
フィードローラの交換 52
消耗品 53
お客様が交換可能な部品とアクセサリ 53
アップデート 54

5 トラブルシューティング 55
スキャナーのエラーインジケータ 55
問題解決 55
スキャナーの例外処理 55
問題を自身で解決する 56
キャリブレーション 57
技術サポートへのお問い合わせ 58

付録 A 規制に関する情報 59
環境に関する情報 59
ヨーロッパ連合（EU）....59
S2000 シリーズスキャナーの EMC に関する声明： 61
S2000w シリーズスキャナーの EMC および無線規制に関する声明： 62

付録 B 保証 ー 米国、カナダ限定 67

安全性について

ユーザへの注意事項

- スキャナーは、3.2 kg の荷重に耐えられる安定した平らな場所に設置してください。
- ほこりの多い場所や、湿気や蒸気のある場所にスキャナーを設置しないでください。感電または出火の危険があります。スキャナーと電源装置は室内の乾燥した場所で使用してください。
- 電源コンセントがスキャナーから 1.52m 以内にあり、緊急時に簡単に接続できることを確認してください。
- 電源アダプタがコンセントにしっかり接続されていることを確認してください。しっかり接続されていないと、感電または出火の危険があります。
- 電源コードを傷つける、結ぶ、切る、改造などはしないでください。感電または出火の危険があります。
- スキャナーに付属の AC アダプタのみを使用してください。スキャナーの AC アダプタを別の製品で使用しないでください。感電または出火の危険があります。
- スキャナーが異常に熱い、異臭がする、煙が出る、異音がする場合は、使用を停止してください。スキャナーを即座に停止して、電源コードをコンセントから外し、技術サポートへ問い合わせてください。
- スキャナーや AC 電源アダプタを分解または改造しないでください。
- 電源コードとインタフェースケーブルを接続したままでスキャナーを移動しないでください。電源コードとインタフェースケーブルが破損する場合があります。スキャナーを移動する前に電源コードをコンセントから抜いてください。
- Kodak　Alaris　が推奨するクリーニング手順に従ってください。エアー、液体、ガススプレークリーナを使用しないでください。これらのクリーナは、ほこり、汚れ、ゴミをスキャナー内の別の場所に移動させ、スキャナーの故障の原因となる可能性があります。
- 化学製品の安全データシート（SDS）は、次の Kodak Alaris のウェブサイトで入手できます。 www.alarisworld.com/go/ehs。ウェブサイトから SDS にアクセスする際には、カタログ番号が必要になります。消耗品およびカタログ番号については、「消耗品」 ページの 53を参照してください。
- このデバイスは、ビジュアルディスプレイのある作業環境において、直接的な視界内での使用を対象としていません。ビジュアルディスプレイのある作業環境において妨げとなる反射を避けるため、このデバイスを直接的な視界内に置かないでください。

騒音

Maschinenlärminformationsverordnung – 3, GSGV
Der arbeitsplatzbezogene Emissionswert beträgt <70 dB(A).

[Machine Noise Information Ordinance — 3, GSGV
操作者位置の騒音は <70 dB（A）以下]

1 概要

スキャナーモデル

本『ユーザーズガイド』では、*Kodak* S2040、S2050、S2060w、S2070、S2080w スキャナーの使用およびメンテナンスに関する情報と、操作手順について説明します。

Kodak S2000/S2000w シリーズスキャナーは、コンパクトな両面カラードキュメントスキャナーであり、個人およびワークグループでの使用に最適です。毎秒 40 ～ 80 枚の A4/ レターサイズの原稿をスキャンできます（200/300 dpi、白黒二値、グレースケール、カラー）。入力トレイには 80 枚の原稿をセットできます。デュアル LED 間接光により、優れた画質が実現されます。

S2000/S2000w シリーズスキャナーには*組み込み型*のイメージ処理機能が備えられており、スキャナーの電子装置内でイメージ処理が行われます。この特長によって、PC プロセッサへの依存が軽減されるため、低スペックの PC でもこれらのスキャナーをサポートできます。

これらのすべてのスキャナーモデルでは、無償でダウンロード可能な *Kodak* スキャンアプリケーションを使用でき、ご使用のモデルのサポートページ （例：www.alarisworld.com/go/S2080wsupport）からご利用になれます。*Kodak* スキャンアプリケーションにより、ボタン 1 つの操作でドキュメントをスキャンして、さまざまな宛先に送信できるほか、デジタル化されたドキュメントを多様な検索条件に基づいて検索し、表示することが可能です。

S2000/S2000w スキャナーはまた、TWAIN または ISIS ドライバインタフェースを使用して、他の PC ベースのスキャンアプリケーションとともに使用できます。

S2000/S2000w シリーズスキャナーは次のフラットベッドアクセサリもサポートします。

- *Kodak* A3 サイズフラットベッド（モデル S2040 では使用できません)
- *Kodak* パスポートフラットベッド
- *Kodak* 統合 A4/ リーガルサイズフラットベッド

Kodak S2060w/S2080w スキャナー



S2000w モデルのスキャナーでは、有線（USB/イーサネット）または無線でのネットワーク接続が可能です。そのため、ネットワーク上の複数の PC から 1 台のスキャナーにアクセスできます。

S2000w スキャナーには 3.5 インチのタッチスクリーン対応ディスプレイが備えられており、これを使用して、スキャナーを監視および操作できます。

S2060w モデルでは毎分 60 ページ、S2080w モデルでは毎分 80 ページをスキャンできます（縦向きページの両面スキャン、200/300 dpi、白黒二値、グレースケール、カラーのいずれか）。

Kodak S2040/S2050/S2070 スキャナー



S2040/S2050/S2070 スキャナーは USB ケーブル経由で PC に接続されます。1.5 インチのディスプレイスクリーンとボタンが備えられており、これらを使用して、スキャナーを監視および操作できます。

S2040 モデルでは毎分 40 ページ、S2050 モデルでは毎分 50 ページ、S2070 モデルでは毎分 70 ページ（縦向きページ、200/300 dpi、白黒二値、グレースケール、カラーの両面スキャン）の A4/レターサイズの原稿をスキャンできます。

スキャナーの仕様

現在のスキャナーの仕様は、以下から参照できます。
www.alarisworld.com/go/S2000
www.alarisworld.com/go/S2000w

ご使用になっている特定のスキャナーモデル仕様へのリンクを確認してください。

注意： Web サイトに掲載されている仕様は、最新のスキャナードライバおよびファームウェアバージョンを参照しています。

本ガイドのイラストについて

本『ユーザーガイド』では、すべての *Kodak* S2000/S2000w シリーズスキャナーの情報および操作手順について説明しています。本ガイドのイラストは、*Kodak* S2080w スキャナーまたは *Kodak* S2070 スキャナーを示しています。具体的なイラストが、ご使用のモデルとは多少異なる場合があります。特に指定がない限り、本ガイドに記載されている情報は S2000/S2000w の全スキャナーモデルに適用されます。

参考資料

この『ユーザーズガイド』以外に、次の資料が用意されています。

- **『インストールガイド』** — スキャナーのインストール手順を簡潔に図解で示します。
- **『リファレンスガイド』** — スキャナーのクリーニング手順を簡潔に図解で示します。本ガイドをダウンロードして、スキャナーの近くに保管してください。
- **『*Kodak* スキャンアプリケーションのユーザーガイド』** — 無償でダウンロード可能な *Kodak* スキャンアプリケーションの使用方法に関する情報です。
- **『TWAIN および ISIS のヘルプ』** — TWAIN データソースおよび ISIS ドライバの使用法に関する情報がヘルプで提供されています。ドライバを選択し、ユーザーインタフェースが表示された後に、F1 キーを使用してください。この情報は、ご使用のスキャナーモデルのサポートページで PDF 形式でも提供されています。
- **『ビデオ』** — 一部の操作がビデオで説明されています。
- ご使用のスキャナーモデルのマニュアルおよびビデオは、次に挙げる各モデルのサポートページで提供されています。

S2040: www.alarisworld.com/go/S2040support
S2050: www.alarisworld.com/go/S2050support
S2070: www.alarisworld.com/go/S2070support

S2060w: www.alarisworld.com/go/S2060wsupport
S2080w: www.alarisworld.com/go/S2080wsupport

アクセサリ

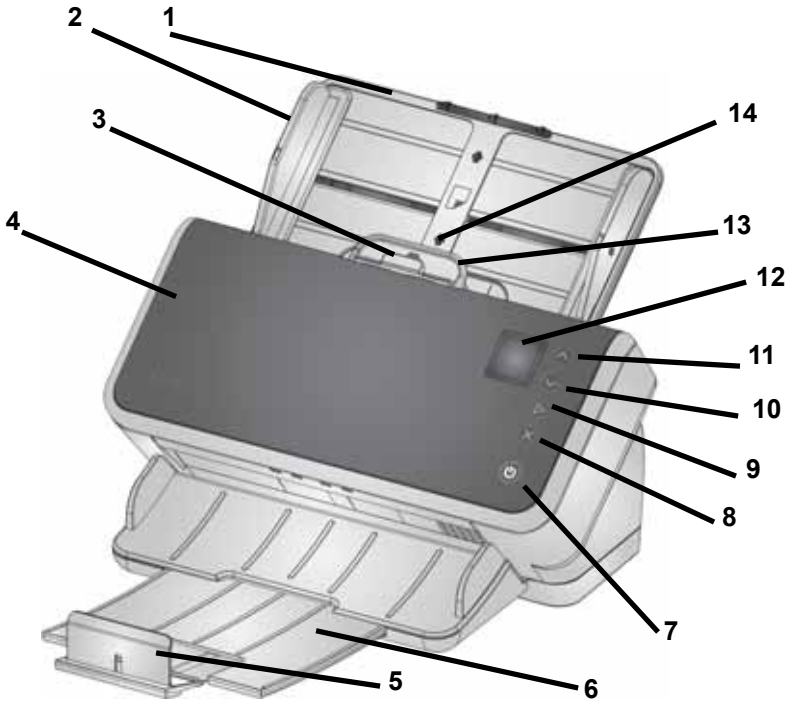
各種サイズのフラットベッドや、破損しやすい原稿または特大サイズの原稿をスキャンするためのスリーブなどのアクセサリは、次のサポートページに掲載されています。

S2040/S2050/S2070: www.alarisworld.com/go/S2000support
S2060w/S2080w: www.alarisworld.com/go/S2000wsupport

スキャナーのコンポーネント

前面

このイラストでは、S2040/S2050/S2070 モデルのスキャナーを示しています。以下の図に示すように、S2060w/S2080w モデルではスキャナースクリーンとボタンが異なります。



1 **入力トレイ** — 入力トレイは最大 80 枚の A4 80g/m^2 の原稿をセットでき、最長でリーガルサイズ（355.6mm）の原稿に合わせて引き伸ばすことができます。長尺原稿モードでは、最長 3 m の原稿をスキャンできます。（長尺原稿には追加のサポートが必要になります。入力トレイの背部から垂れ下がらないように、持ち上げる必要があります。入力トレイの拡張方法の説明については「スキャナーの準備」ページの 18を参照してください。）

2 **サイドガイド** — サイドガイドはスキャンする原稿の幅に合わせて、外方向または内方向に移動して調節できます。レターサイズや A4 サイズの原稿では、サイドガイドを固定できます。「スキャナーの準備」ページの18.

3 **ギャップリリース** — 特別な処理を必要とする原稿（分厚い原稿、封筒、硬い素材のカードなど）に合わせて、フィードローラとセパレーションローラ間のスペースを手動で調整できます。ギャップリリースの使用時には、ギャップリリースを引き出して特殊な原稿を給紙します。終了したら、ギャップリリースを元の位置に押し戻します。

4 **スキャナーカバー** — このカバーを開くと、イメージング領域、フィードローラ、セパレーションローラなど、内部のコンポーネントのメンテナンスが可能です。

5 エンドストップ — スキャン時に持ち上げると、出力原稿を簡単に収納できます。

注意：このページの一部のアイテムについては、前のページのイラストを参照してください。

6 出力トレイ — スキャン済みの原稿を収納します。出力トレイを引き伸ばすと、最長 35.56cm の原稿を収納できます。長い原稿の場合、エンドストップは下げた状態にしてください。

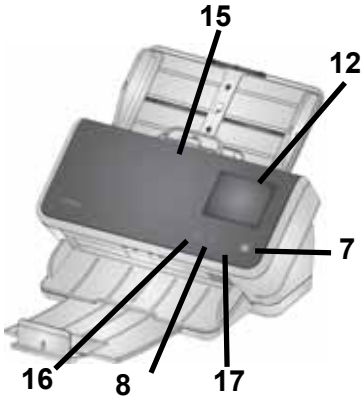
7 電源ボタン — スキャナーをオンまたはオフにするには、このボタンを押します。スキャナーの電源がオンになると、電源ボタンが点灯します。スキャナーカバーを閉める必要がある場合など、注意が必要な状況になると、点灯していたボタンが点滅します。スキャナーが節電モードになると、ゆっくり点滅します。

8 X ボタン — この多機能ボタンを使用すると、スキャンジョブの**終了**または**一時停止**、メニューの**キャンセル**、（S2040/S2050/S2070 スキャナーでは）**メニュー**の表示が可能です。この機能は、スキャナー操作のタイミングによって異なります。

9 再生/選択ボタン — （S2040/S2050/S2070 スキャナーで）スキャンを開始し、スキャンアプリケーションを起動します。一部のメニューでは、指定したメニューオプションを**選択**します。

10 および 11下方向と上方向のボタン — （S2040/S2050/S2070 スキャナーで）スキャナースクリーンに収まらない長い画面をスクロールできます。上方向または下方向のボタンを押して、スクロールします。

前面 — S2060w および S2080w モデル



12 スキャナースクリーン — S2040/S2050/S2070 スキャナーではスキャナー情報のカラーグラフィック表示が提供されます。また、S2060w/S2080w スキャナーでは大型のタッチスクリーンでスキャナー情報とコントロールのカラーグラフィック表示を利用できます。すべてのモデルのスクリーンから、スキャナーでのスキャンを開始できる *Kodak* スキャンアプリケーションにアクセスできます。

注意： S2060w/S2080w スキャナーでは、スキャナーのタッチスクリーンで [再生]、[上方向]、[下方向] の機能を使用できます。

13 スキャナーカバーリリースレバー — このレバーを押すとスキャナーが開き、搬送部のクリーニングや紙詰まりの除去などが可能です。

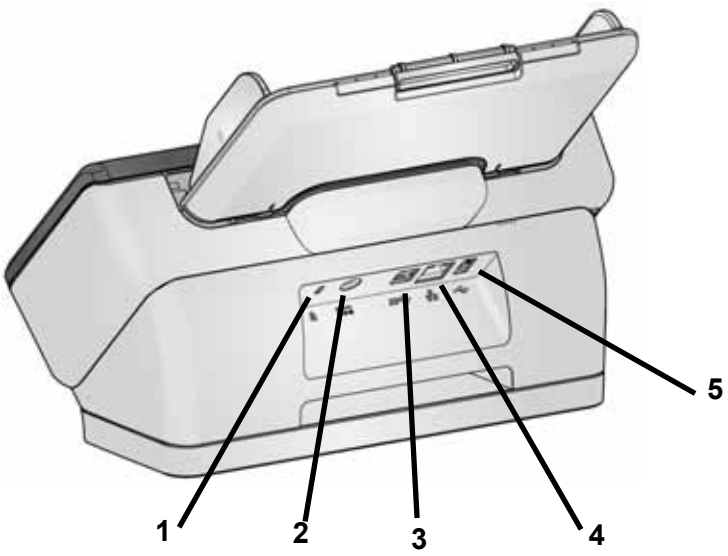
14 ID カードポジショニング— 小型のカード（運転免許証やその他のクレジットカードサイズの ID カードなど）1 枚を横向きでスキャンする際に使用します。クレジットカードの正確なポジショニングについては、「小さなアイテムをスキャンする」ページの 33を参照してください。

15 ここを押すことでスキャナーカバーを閉じます。

16 ホームボタン — （S2060w/S2080w スキャナーで）スキャナーのホーム画面に戻ります。*Kodak* スキャンアプリケーションの場合は、スキャンセットアップのリストが表示されます。PC でスキャンを開始する必要があるアプリケーションの場合は、[レディ] 画面が表示されます。

17 i ボタン — （S2060w/S2080w スキャナーで）スキャナー情報の画面が表示されます。

背面



1 セキュリティロックポート — セキュリティロックをスキャナーに接続できます。標準的なセキュリティロックは、事務用品店などでご購入ください。

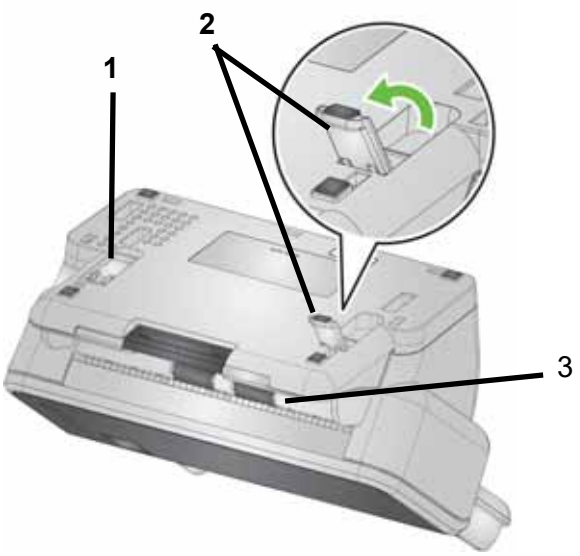
2 電源ポート — 電源をスキャナーに接続します。

3 USB 3.1 スーパースピードポート — スキャナーを PC に接続します。

4 イーサネットポート — （S2040/S2050/S2070 モデルでは利用不可）スキャナーをネットワークに接続します。

5 USB 2.0 高速ポート — スキャナーを *Kodak* 統合フラットベッドに接続します。

底面



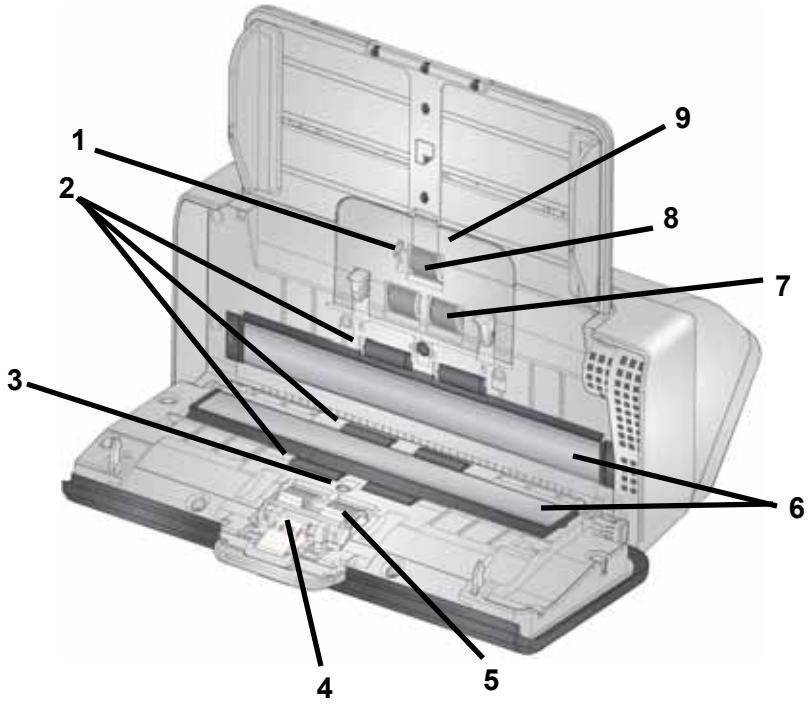
1 チルトスタンドレッグ — スキャナーの底面に収納されています（S2040 にはありません）。

2 チルトスタンドレッグ — 完全に引き出すとスキャナーの前面の端が高くなり、長尺原稿の出力に有効です（S2040 にはありません）。

注意： 動作中は、両方のレッグを収納するか、完全に引き出します。

3 搬送ローラ — 6 個の搬送ローラはスキャナーの内側から清掃する必要があり（「内部」ページの 8を参照）、残りの 2 個は底面から清掃する必要があります。

内部



1 **用紙センサ** — 入力トレイにセットされた原稿を検出します。

2 **搬送ローラ** — （3 組）これらの 6 個のローラと、「底面」ページの 7で確認できる 2 個のローラは、原稿がスキャナーをスムーズに通過するのに役立ちます。

3 **重送およびインテリジェントドキュメントプロテクションセンサ** — 重送された原稿や、スキャナー内でしわになっている原稿を検出します。

4 **プリセパレーションパッド** — 入力トレイから一度に 1 ページを給紙するのに役立ちます。

5 **セパレーションローラ** — さまざまなサイズ、厚さ、素材の入力原稿をスムーズに給紙し、分類します。

6 **イメージングガイド** — イメージングが実行されるスキャナーの領域です。

7 **フィードローラ** — さまざまなサイズ、厚さ、素材の原稿をスムーズに給紙し、分類します。

8 **アージングローラ** — 入力トレイからスキャナーに次の原稿を給紙します。

9 **フィードローラカバー** — フィードローラにアクセスできます。

9 **フィードローラカバー** — フィードローラにアクセスできます。

2 インストール

以下は、スキャナーをセットアップしコンピュータに接続するために実行する必要のある手順のリストです。

1. スキャナーを箱から出します。
2. 最初にスキャナーをセットアップします。
3. ドライバソフトウェアをインストールします。
4. スキャナーのファームウェアを確認します。
5. オプションで、スキャナーのファームウェアを更新します。
6. オプションで、利用可能な *Kodak* スキャンソフトウェアをインストールします。

注意：更新のインストール中に、ドライバソフトウェアを更新してからスキャナーのファームウェアを更新します。

スキャナーの問題でお困りの場合は、スキャナーモデルに応じて以下のトラブルシューティング Web サイトにアクセスしてください。

S2040/S2050/S2070:
www.alarisworld.com/go/S2000-troubleshooting

S2060w/S2080w:
www.alarisworld.com/go/S2000w-troubleshooting

スキャナーを箱から出す

以下の手順に従ってスキャナーを箱から出し、セットアップの準備を整えます。

1. スキャナーの箱を開きます。
2. スキャナーの箱から中身をすべて取り出します。
3. スキャナーから配送用のテープをすべて剥がします。
4. 『*インストールガイド*』を見つけて開きます。
5. スキャナーの箱の中身を確認します。（『*インストールガイド*』の左のパネルを参照してください。）

スキャナーのセットアップ

『*インストールガイド*』の以下の手順に従います。

1. 入力トレイを取り付けます。
2. 正しい AC プラグアダプタを電源に取り付けます。電源をスキャナーに取り付けてから電源コンセントに差し込みます。

   注意：この時点でスキャナーに他のケーブルを接続しないでください（USBなど）。いつ接続するかは、適切なタイミングで指示されます。

3. スキャナーの前面にある [電源] ボタン ⏻ を押してスキャナーの電源を入れます。

S2060w/S2080w の場合の追加のセットアップ手順

『*インストールガイド*』の上記の手順に加えて、スキャナーのディスプレイを使用してスキャナーのネットワーク設定を行う必要があります。

スキャナーが事前に設定されていない場合は、言語選択画面が表示されます。スキャナーが事前に設定されている場合は、スキャナーをリセットできるためこのセットアップを再開します。

- スキャナーのディスプレイの  を押して [設定] メニューを開きます。
- [リセット] までスクロールダウンして押します。
- 表示される指示に従ってください。

注意：[設定] メニューを使用して個々のネットワーク設定や電源設定の変更もできます。

スキャナーのディスプレイセットアップ画面を検索するには、選択して右矢印  を押し、次の画面/手順に進みます。前の画面/手順に戻るには、左矢印  を押します。

セットアップには次の3通りの方法があります。

- 「セットアップウィザード」- スキャナーのディスプレイを使用して、スキャナーに共通の 3 つの設定をセットアップできます。小規模の企業またはグループに適しています。選択肢は次の通りです。
  - 有線ネットワークUSB も使用できますが、無線アクセスはオフ/無効になります。
  - 無線ネットワークUSB も使用できますが、有線接続はオフ/無効になります。
  - USB のみ：無線または有線アクセスの両方がオフ/無効になります。
- 「EasySetup ドキュメントのスキャン」- 事前に作成された EasySetup 設定ドキュメントをスキャンできます。大規模なインストールに適しており、企業または複数サイト全体での一貫した使用のため、システム管理者がパラメータをセットアップできます。

  EasySetup 設定ドキュメントを作成するには、https://easysetup.alarisworld.comにアクセスして、指示に従ってください。使用するため PDF を印刷することも、PDF をユーザーにメール送信することもできます。
- 「高度」- ネットワーク設定全体を完全に制御できます。「セットアップウィザード」の組み合わせが不十分で EasySetup は望ましくない場合に適しています。

注意：スキャナーの ✖ ボタンを押すと、ネットワークのセットアッププロセスをキャンセルできます。キャンセルすると、スキャナーは次の通りデフォルトのネットワーク設定を使用します。自動（DHCP）モードでは有線ネットワークがオン/有効になり、アクセスポイントモードでは無線ネットワークがオン/有効になり、USB は使用可能です。

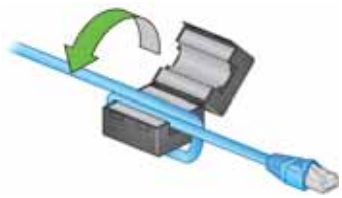
フェライトコアの取り付け（S2060w/S2080w 専用イーサネット）

イーサネットケーブルを使用している場合、付属のフェライトコアを取り付けます。フェライトコアを適切に取り付けていないと、スキャナーが近くの無線デバイスを妨害する可能性があります。

1. スキャナーに付属のフェライトコアを開きます。



2. 図に示すようにフェライトコアにイーサネットケーブルを巻き付けます。スキャナーに差し込むイーサネットケーブルの端から約 7.6 cm のところにセットします。



3. イーサネットケーブルを挟まないように気を付けて、フェライトコアを閉じます。



ドライバソフトウェアのインストール

付属のディスクのドライバソフトウェアがスキャナーで動作する間、最新のソフトウェアであることを保証するには、スキャナーの製品サポート Web サイトからダウンロードしてください。

PC がインターネットにアクセスしていない、または実行ファイルをダウンロードできない場合は、スキャナーの箱のディスクのみ使用してください。

注意：ディスクには Windows OS 用のドライバソフトウェアのみ含まれています。スキャナーの製品サポート Web サイト（下記）にアクセスして、他の OS 用のドライバを取得する必要があります。

1. コンピュータがインターネットにアクセスしている場合は、スキャナーの製品 Web サイトからドライバソフトウェアを取得してください。

   - スキャナーの製品サポート Web サイトにアクセス：

     S2040/S2050/S2070:
     www.alarisworld.com/go/S2000install

     S2060w/S2080w:
     www.alarisworld.com/go/S2000winstall

   - コンピュータの OS に一致するドライバセクションまでスクロールします。

   - ダウンロードするファイルを選択します。Windows の場合は、「Windows – EXE」です。Linux の場合は、お使いのディストリビューションに適したパッケージを選びます。

   - ドライバソフトウェアのインストーラを実行します。

2. スキャナーの製品 Web サイトからダウンロードできない場合、およびお使いのコンピュータが Windows OS を実行している場合：

   - スキャナーの箱に入っているディスクをコンピュータのディスクドライブに入れます。

   - コンピュータが自動的にインストーラを開始しない場合は、ディスクをブラウズして set_up.exe を実行します。

3. 「*Kodak* S2000 スキャナー」ドライバソフトウェアのインストール手順に従います。コンピュータが適切にスキャナーに接続されスキャナーが機能していることを確認するため、「標準」のインストールに必ず従ってください。

スキャナーのファームウェアの確認

スキャナーのファームウェアが更新する必要があるかどうかを確認するには以下の手順に従います。

1. スキャナーで以下を行い、スキャナーのファームウェアのバージョンを確認します。

   S2040/S2050/S2070：

   - スキャナーの電源が入っていて [レディ] 画面であることを確認します。

   - ✖ ボタンを押してスキャナーのディスプレイに [設定] メニューを表示します。

   -「情報」が選択/ハイライトされていることを確認します。矢印ボタンを使用してハイライトされた選択を変更できます。

   - ▷ ボタンを押してスキャナーの情報を表示します。スキャナーの現在のファームウェアバージョン番号は「ファームウェア：」の後に表示されています。番号は 6 桁です。

   - ✖ ボタンを押して [設定] メニューを終了します。

   - ✖ ボタンを押して [レディ] 画面に戻ります。

   S2060w/S2080w スキャナー：

   - スキャナーの電源が入っていて [レディ] 画面であることを確認します。

   - i ボタンを押してスキャナーのディスプレイに [情報] メニューを表示します。

   - スキャナーの現在のファームウェアバージョン番号が分かるまでスクロールダウンします。番号は「ファームウェア：」の後に表示されています。番号は 6 桁です。

   - ✖ ボタンを押して [情報] メニューを終了し [レディ] 画面に戻ります。

2. スキャナーの製品 Web サイトにあるファームウェアのバージョンを確認します。

   - スキャナーの製品サポート Web サイトにアクセス：

     S2040/S2050/S2070:
     www.alarisworld.com/go/S2000install

     S2060w/S2080w:
     www.alarisworld.com/go/S2000winstall

   - スキャナーのモデル名に一致するファームウェアセクションまでスクロールします。

   - バージョンが表示されない場合は、「リリースノート」リンクをクリックします。

3. Web サイトのファームウェアバージョン番号がスキャナーのファームウェアバージョンより大きい場合は、ファームウェアバージョンを更新する必要があります。

スキャナーのファームウェアの更新

次の方法のいずれかを使用して、スキャナーのファームウェアを更新します。

- ドライバソフトウェアがインストールされているコンピュータ - コンピュータにすでにドライバソフトウェアがインストールされていて、コンピュータがスキャナーに接続されスキャナーにアクセスできる場合に、このオプションを使用します。
- Web ブラウザ - 少なくとも 1 つのネットワーク接続がオン/有効になっている S2060w または S2080w をお持ちで、スキャナーと同じネットワーク上にあるコンピュータをお持ちの場合。

ドライバソフトウェアがインストールされているコンピュータ

以下の手順に従って、すでにドライバソフトウェアがインストールされているコンピュータからスキャナーのファームウェアを更新します。

スキャナーをコンピュータに接続し利用可能にする必要があります。コンピュータからスキャンできる場合は、スキャナーのファームウェアの更新に使用できます。

1. スキャナーの製品サポート Web サイトにアクセス：

   S2040/S2050/S2070:
   www.alarisworld.com/go/S2000install

   S2060w/S2080w:
   www.alarisworld.com/go/S2000winstall

2. スキャナーのモデル名に一致するファームウェアセクションまでスクロールします。
3. コンピュータの OS に一致するファームウェアインストーラをダウンロードします。
4. スキャナーの電源が入っていて、コンピュータに接続され使用可能であり、エラーが表示されていないことを確認します。
5. ファームウェアインストーラを実行します。
6. ファームウェアインストーラの手順に従います。

Web ブラウザ

以下の手順に従って、スキャナーの内部 Web ページからスキャナーのファームウェアを更新します。スキャナーと同じネットワーク上にあるコンピュータの Web ブラウザを使用してこれを行います。

注意：これは、少なくとも 1 つのネットワーク接続がオン/有効になっている S2060w および S2080w でのみ使用できます。ネットワークはデフォルトでオン/有効になっています。

1. スキャナーの製品サポート Web サイトにアクセス：

   www.alarisworld.com/go/S2000winstall

2. スキャナーのモデル名に一致するファームウェアセクションまでスクロールします。
3. 「Web ブラウザ（.sig）」ファイルを選択してダウンロードします。
4. スキャナーの電源が入っていて、ネットワークで使用可能であり、エラーが表示されていないことを確認します。
5. スキャナーのネットワーク IP アドレスを取得します。

   - i ボタンを押してスキャナーのディスプレイに [情報] メニューを表示します。

   - 該当する IP アドレスまでスクロールダウンします。有線ネットワークで接続する場合は、「有線アドレス：」の下の IP アドレスを使用します。無線ネットワークで接続する場合は、「無線アドレス:」を使用します。

   - ✖ ボタンを押して [情報] メニューを終了します。

6. コンピュータで Web ブラウザを開き、Web ブラウザ内で以下を行います。

   - スキャナーのネットワーク IP アドレスを入力して、スキャナーの内部 Web ページにアクセスします。

   - [サポート] タブをクリックします。

   - 左下隅にある [スキャナーファームウェアの更新] ボタンをクリックします。

   - [参照] ボタンをクリックします。

   - *.sig フィルをダウンロードしたコンピュータのフォルダに移動します。

   - *.sig を選択します。

   - [ファームウェアの更新開始] ボタンをクリックします。

   - ファームウェアの更新が完了するまで待ちます。数分かかる場合があります。

利用可能な *Kodak* スキャンソフトウェア

使いやすい *Kodak* スキャンアプリケーションは、お使いのスキャナーで作業できるようにカスタマイズされています（以下の説明を参照）。スキャナーの製品サポート Web サイトからダウンロードできます。

S2040: www.alarisworld.com/go/S2040support
S2050: www.alarisworld.com/go/S2050support
S2070: www.alarisworld.com/go/S2070support

S2060w: www.alarisworld.com/go/S2060wsupport
S2080w: www.alarisworld.com/go/S2080wsupport

トレーニング情報は以下をご覧ください。

www.alarisworld.com/go/scanningsoftware

スマートタッチ

使いやすいアプリケーションで、原稿をスキャンし、デジタル化されたドキュメントを検索して表示できます。

Capture Pro LE

大きい、高解像度、または非圧縮の原稿を素早くスキャンできるアプリケーションです。バッチをスキャンして編集し、レポジトリや他のアプリケーションに出力します。

3 スキャン

基本的なスキャン

スキャナーコントロール

S2040/2050/S2070 スキャナー



S2040/S2050/S2070　スキャナーのカバーには、1.5 インチの傾斜カラーディスプレイのスクリーンと 5 つのボタンが備えられています。

電源ボタン ⏻ は常にアクティブな状態にあり、スキャナーの電源オン/オフに使用します。他の 4 つのボタンの機能は、スキャナースクリーンの表示に合わせて変化します。

詳細については、「スキャナーのディスプレイとボタン：S2040/S2050/S2070 スキャナー」ページの 24を参照してください。

S2060w/S2080w スキャナー



S2060w/S2080w スキャナーのカバーには、3.5 インチの傾斜カラーディスプレイのスクリーンと 4 つのボタンが備えられています。

電源ボタン ⏻ は常にアクティブな状態にあり、スキャナーの電源オン/オフに使用します。

詳細については、「スキャナーのディスプレイとボタン：S2060w/S2080w スキャナー」ページの 26を参照してください。

注意：

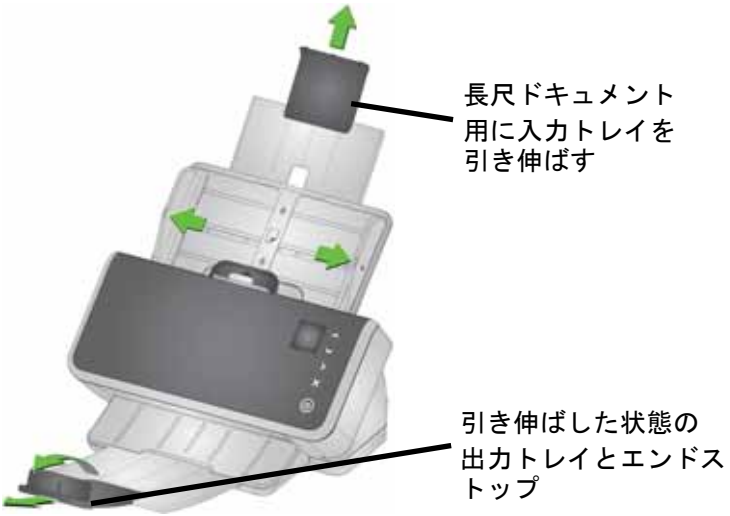
- 本章を通して、^ 、v 、▷ 、✕ の各ボタンのイラストは、スキャナーのボタンを指します。S2040/S2050/S2070 モデルのスキャナーの場合、これらのボタンはスキャナーカバーにあります。
- S2060w/S2080w　モデルのスキャナーでは、これらのボタン機能はタッチスクリーンにあります。スキャナーのカバーには、✕ ボタンもあります。

スキャナーの準備

1. スキャナーの電源が入っており、スキャンの準備が整っている（[電源] ボタンがオンであり、点滅していない）ことを確認します。
2. サイドガイドを外方向または内方向に移動して調節し、スキャンする原稿のサイズに合わせます。レターサイズまたは A4 サイズの原稿をスキャンする場合、サイドガイドは右の差し込み図にあるスイッチを使用して原稿の最大幅を制限できます。スイッチはレターサイズの位置に表示されています。「原稿のスキャン準備」ページの 30のステップ番号 6 を参照してください。



3. 必要に応じ、原稿の長さに合わせて、入力トレイと出力トレイを調節します。出力トレイを引き伸ばすと、最長 35.56 cm の原稿に対応できます。出力原稿を上手く収納するため、エンドストップを使用できます。長さが 35.6 cm 以下の原稿をスキャンする場合は、必要に応じて、このエンドストップを立ててください。これより長い原稿をスキャンする場合は、エンドストップを*倒した*状態にします。「長い原稿」ページの34.



原稿のスキャン準備

詳しいヘルプについては、次のセクションを参照してください。

- 「入力トレイの容量」ページの 30
- 「原稿のスキャン準備」ページの 30

本章の後続のセクションでは、硬い素材のカードや、さまざまなサイズが混在した原稿セット、NCR 用紙などのスキャン方法について、推奨事項を説明しています。

スキャンアプリケーション

Kodak スキャンアプリケーションでの最初のスキャン

Kodak スキャンアプリケーションは、スキャナーを購入するとダウンロードでき、次のような一般的なスキャンタスクを迅速かつ容易に実行できます。

- 印刷済みレポートからサーチャブル PDF を作成する
- 請求書をスキャンして、他の請求書とともに保存する
- 写真をスキャンしてプレゼンテーションに追加する

Kodak スキャンアプリケーションがインストールされている場合は、次の手順でドキュメントの出力ファイルを作成できます。*Kodak* スキャンアプリケーションで可能なスキャンオプションに関する詳細については、特定のアプリケーションのマニュアルを参照してください。

1. スキャナーの入力トレイに原稿をセットします（表紙を下に向け、リードエッジから給紙できるようにセットします）。

2. S2040/S2050/S2070 スキャナーの場合は ^ または v ボタンを、S2060w/S2080w スキャナーの場合はスクロールバーを使用して、スキャナースクリーンに*カラー PDF*が表示されるまで上下にスクロールします。（Capture Pro をお使いの場合は、*[PDF にスキャン]* を選択します。）原稿の表と裏をスキャンし、カラー PDF ファイルを生成します。

3. S2040/S2050/S2070 スキャナーでは、**[再生/選択]** ▷ ボタンを押します。S2060w/S2080w スキャナーでは、スキャナースクリーンを押して、スキャンを開始します。

   原稿がスキャンされます。スキャンイメージを使用して出力された PDF ファイルは、フォルダに送信されます。フォルダの場所の詳細については、お使いの *Kodak* スキャンアプリケーションのマニュアルを参照してください。

複数の PC で S2060w/S2080w スキャナーを共有する

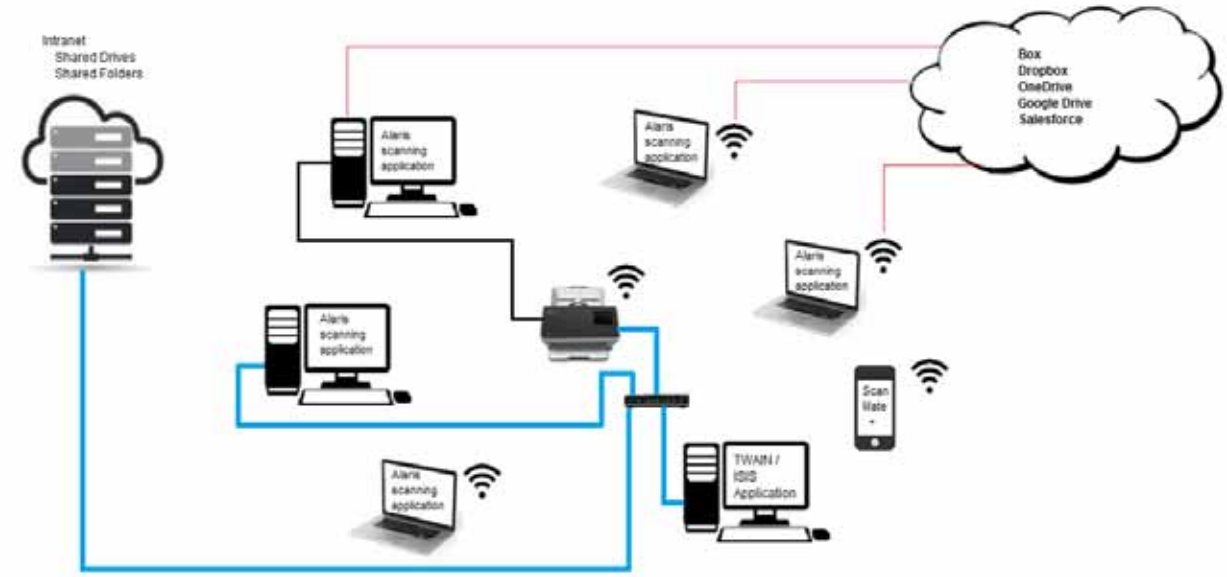
注意： このセクションは、スキャナーでスキャンを開始できるボタン対応アプリケーションによるスキャンにのみ適しています（*Kodak* スキャンアプリケーションが必要）。

デフォルトの S2000w スキャナー（ネットワークスキャナー）：

- 有効化された有線または無線接続を介して、任意の PC またはモバイルデバイスを接続できます。
- 複数 PC モードであり、ネットワーク接続を介して TWAIN、ISIS、または WIA ドライバを使用している PC で無制限にアクセスできます。ボタン対応アプリケーションをインストールしている PC が 10 台までスキャナースクリーンに表示されます。単一 PC へのスキャナーアクセスの制限は、「S2060w/S2080w スキャナーの使用を 1 台の PC に限定する」ページの 22に説明されています。

複数の PC でネットワークスキャナーを共有するためのセットアップ:

1. S2060w または S2080w スキャナーは、無線または有線接続用に構成されています。
2. 複数の PC またはノートパソコンに S2000w スキャナードライバをインストールした後、*Kodak* スキャンアプリケーションをインストールします。
3. オプションで、ユーザーは 4 桁の数字からなるネットワークセキュリティ PIN を各自の *Kodak* スキャンアプリケーション設定に追加できます。
4. ユーザーは、各自のニーズに応じて、*Kodak* スキャンアプリケーションにカスタムアクティビティをセットアップできます。たとえば、各自の One Drive アカウントにスキャンイメージを保存するアクティビティをセットアップできます。



使用例：

1. S2060w または S2080w スキャナーの電源がオンになっています。
2. ネットワーク上の 3 台の PC が S2000w スキャナーに接続されています。ログインユーザー名とアカウント写真が、スキャナースクリーンのユーザーリストに表示されます。
3. ノートパソコンを使用するユーザーが出社し、そのノートパソコンの電源を入れました。ノートパソコンを使用するユーザーがネットワークに参加するたびに、そのユーザー名とアカウント写真がスキャナーに表示されます。
4. PC ユーザーは、ドキュメントを One Drive に送信する必要があります。
   - ユーザーはスキャナーに向かい、スキャナースクリーンに表示されるユーザーリストから自分のユーザー名を選択します。
   - ユーザーは、スキャナーのプロンプトに応じて、自分のネットワークセキュリティ PIN を入力します。
   - スキャナースクリーンに、ユーザーの *Kodak* スキャンアプリケーションアクティビティが表示されます。
   - ユーザーはスキャナーに原稿をセットして、リストから One Drive アクティビティを選択します。
   - 原稿がスキャンされます。
   - スキャナーで最後のイメージが読み取られると、*Kodak* スキャンアプリケーションによってユーザーの PC でドキュメントが処理され、ユーザーの One Drive アカウントにドキュメントが送信されます。
   - ユーザーは、スキャナーの [ホーム] ボタンを押してログアウトします。これで、次のユーザーがスキャナーを使用できます。（ユーザーがログアウトし忘れた場合は、アクセスがタイムアウトします。）
5. ノートパソコンのユーザーが、オフサイトでのミーティングに向かうため、ノートパソコンの電源を切ります。S2000w スキャナーでは、このノートパソコンの接続が解除されたことを検知して、スキャナーのユーザーリストからこのユーザー名とアカウント写真を削除します。
6. PC ユーザーは、TWAIN または ISIS ドライバを使用するスキャンソフトウェアでスキャンを行う必要があります。
   - ユーザーは、各自のスキャンアプリケーションを起動して、S2000w スキャナーを選択します。
   - S2000w スキャナーには、このユーザーがスキャナーを現在使用中であることが表示されます。このユーザーのスキャンが完了するまで、他のユーザーはこのスキャナーを使用できません。
   - ユーザーが S2000w スキャナーに原稿をセットして、スキャンを開始します。

- この原稿は、ユーザーのスキャンソフトウェアによってスキャンされます。スキャンが完了すると、他のユーザーがこのスキャナーに接続できます。

7. ユーザーは、Kodak Alaris Web API を使用するアプリケーションからスキャンする必要があります。
   - ユーザーは、各自のスキャンアプリケーションを起動して、S2000w スキャナーを選択します。
   - S2000w スキャナーには、このユーザーがスキャナーを現在使用中であることが表示されます。このユーザーのスキャンが完了するまで、他のユーザーはこのスキャナーを使用できません。
   - ユーザーが S2000w スキャナーに原稿をセットして、スキャンを開始します。
   - この原稿は、ユーザーのスキャンソフトウェアによってスキャンされます。スキャンが完了すると、他のユーザーがこのスキャナーに接続できます。

S2060w/S2080w スキャナーの使用を 1 台の PC に限定する

S2000w スキャナーは、TWAIN、ISIS、WIA のいずれかのドライバを使用した PC による、ネットワーク接続経由のアクセスを制限するようにセットアップできます。S2000w ディスプレイスクリーン（[設定] メニュー）またはスキャナーに組み込みの Web サイトで *[単一 PC モード]* を有効にすることで、「所有 PC」のみがスキャナードライバを使用して接続できます。「所有 PC」とは、スキャナーを単一 PC モードにした後に接続される最初の PC です（スキャナー接続ユーティリティを使用）。スキャナースクリーンに、所有 PCのアクティビティが直接表示されます（例、アクティビティ、タスク、ボタンのショートカット）。

単一 PC モードの場合、*Kodak* ボタン対応アプリケーションではスキャナースクリーンでのユーザー選択ができません。

ただし、ユーザーはモバイルデバイスから単一 PC モードのスキャナーにアクセスできます。

他のユーザーによるスキャナーの使用を制限しながら、自分はモバイルデバイスからアクセスできるようにする場合は、単一 PC モードをセットアップすることが推奨されます。

注意： 単一 PC モードでは、Kodak Alaris Web API によって有効化されているアプリケーションからのスキャナーへのアクセスは*拒否*されません。また、単一 PC モードでは、スキャナーの組み込み Web サーバーへのアクセスは制限されません。

単一 PC モードでは、次の方法でスキャナーを使用します。

1. スキャナーを「所有」する PC にログインします。
2. 入力トレイに原稿をセットします。
3. タッチスクリーンで、希望するアクティビティ名（例：*ライセンス*）が表示されるまでスクロールします。アクティビティ名を選択すると、スキャンが開始されます。

4. 出力トレイから原稿を取り出します。
5. *Kodak* スキャンアプリケーションまたはファイルシステムを使用して、PC 上のイメージにアクセスします。

他のスキャンアプリケーション

Kodak は Capture Pro ソフトウェア、Info Input ソリューションなどのスキャンオプションを取り揃えております。これらのアプリケーションには、データ抽出、処理、取得を向上するための他の機能が備えられています。詳細については、販売店にお問い合わせいただくか、http://www.alarisworld.com/go/software にアクセスしてください。

TWAIN または ISIS ドライバでスキャナーにアクセスする、異なるスキャンアプリケーションをすでにご使用になっている場合もあるでしょう。

さらに、Scan Validation Tool にもアクセスできます。Scan Validation Tool では、TWAIN および ISIS ドライバのユーザーインタフェースにアクセスできます。これは、通常のスキャンではなく、診断目的で使用するためのツールです。

スキャナーのディスプレイとボタン：S2040/S2050/S2070 スキャナー

スキャナースクリーンのディスプレイは、次のようなスキャナーの状態に応じて、さまざまな方法で使用します。

- レディ
- スキャン中
- 一時停止
- 設定
- 待機中

スキャナーが Energy Star スリープモードに入ると、スキャナースクリーンは暗くなります。

レディ

スキャナーのスキャン準備が完了すると、スキャナースクリーンにスキャナーの準備が完了した操作（*Kodak* スキャンアプリケーションの場合は、現在のアクティビティの表示など）と、利用可能なスキャナーボタンが表示されます。

スキャナーが [レディ] の状態になると、次を実行できます。

- スキャン設定名を確認します。*Kodak* スキャンアプリケーションを使用している場合は、アクティビティ名が表示されます。
- 上方向と下方向のスクロールボタンを使用して、事前定義されたスキャン設定のリストを上下にスクロールします。上方向のボタン ^ を押すと、次のスキャン設定番号が順に（設定 1 から設定 2 など）表示されます。
- [再生] ボタンを使用して、スキャンを開始します。▷

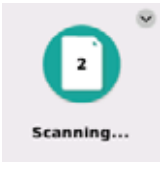
スキャナーの機能を表示/調整する場合は、[レディ] の状態で ✕ ボタンを使用して、[設定] メニューに移動します。

注意： スキャナーからのスキャン実行に対応したスキャンアプリケーションを使用していない場合は、この画面がスキャナースクリーンに表示されます。ここから、✕ ボタンを使用して、[設定] にアクセスできます。



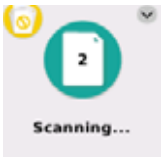
スキャン中

スキャナーでスキャンが行われている間、スキャナースクリーンには前回スキャンを停止（✕）してからスキャンされたページ数が表示されます。スキャン中に ✕ ボタンを使用して、スキャンを一時停止したり、スキャンを終了してドキュメントを完成させたりできます。



原稿の重送警告を無視するには、原稿がマシンに搬送される間、[再生] ボタン ▷ を押し続けます。たとえば、郵便物をスキャンする場合、封筒がスキャナーから排紙されるまで、[再生] ボタンを押した状態を維持します。

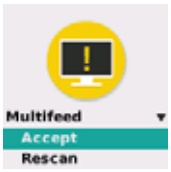
原稿用に特別な設定をセットアップしている場合は、スキャン中のディスプレイに特別な処理（重送検知が無効になっているスキャンなど）のインジケータが表示されます。



待機中

お客様が次のような処理を行うまで、スキャナーが待機する場合があります。

- 給紙で重送などの問題が発生した場合は、お客様が対処するまで待機します。スキャナースクリーンには、選択肢が表示されます。
- 再起動が必要 — スキャナーの電源を切って、5 秒待ってから電源を入れます。
- スキャナーカバーが開いている — カバーを閉じます。



一時停止

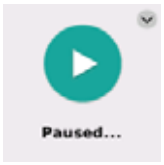
スキャン中に一時停止するには、✕ ボタンを使用します。一時停止によって、一部の設定を動的に変更することができます。

排紙方法

[排紙方法] の設定では、スキャナーでの原稿の搬送方法を指定します。これにより、原稿をスキャナーに給紙する方法、スキャナーに通す速度、および出力トレイに配置する方法に影響が及びます。高度な排紙オプションによって、出力原稿の収納が向上されます。これは、異なるサイズが混在した原稿、軽量な原稿、静電気を帯びた原稿、丸まった原稿などで便利です。

特別な原稿の排紙方法は、ドライバを使用してジョブごとにセットアップできます。スキャン中に、次のようにスキャナースクリーンを使用して、排紙方法を調整できます。

- まず、スキャナーを一時停止します。✕ ボタンを押して、スキャンを一時停止します。スキャナースクリーンに、一時停止中であることが示されます。スキャナーは、お客様がスキャンを再開または停止するまで待機します。



- スキャナーが一時停止している間に、下方向の矢印を押して、[排紙方法] メニューに移動します。矢印ボタンを使用して、[**標準**]、[**サイズ混在**]、[**サイズ混在：ベスト**] のいずれかを選択します。
  - **標準**：追加の処理は行われません。すべての原稿のサイズが同じである場合に [**標準**] を使用します。



- **サイズ混在**：サイズが混在する原稿セット用の出力トレイで、原稿を積み重ねる/並べる方法を制御するのに役立ちます。[**サイズ混在**]は、大多数のサイズ混在原稿セットに使用できます。
- **サイズ混在：ベスト**：原稿セットにさまざまなサイズの原稿が含まれる場合は、このオプションを使用すると、出力トレイに原稿をできる限り整えて排紙できます。

- [再生/選択] ▷ を押すと、選択した排紙処理方法でスキャンが再開されます。

スキャナーの設定



スキャンが実行されていない間に、✕ ボタンを使用して [設定] メニューにアクセスできます。[設定] では、次のオプションを使用できます。

- [*情報*] には、ファームウェアのバージョンなど、スキャナーの重要な情報がいくつか表示されます。
- [*キャリブレーション*] では、重送検知システムを調整できます。

  注意： 重送キャリブレーションが必要になることはほとんどなく、技術サポート担当者からキャリブレーションの指示があった場合、またはスキャナーを標高の高い場所に移動した場合にのみ、これを実行してください。

- [*メンテナンス*] では、スキャナーのクリーニングなど、重要なスキャナーメンテナンスの実施を記録できます。

スキャナーのディスプレイとボタン：S2060w/S2080w スキャナー

S2000w ディスプレイスクリーンの共通機能

ディスプレイスクリーンにあるステータスバー  では、スキャナーの接続（USB、有線ネットワーク、無線ネットワーク、または無線による直接接続）が表示されます。

[戻る]  ボタンを押すと、前の画面に戻ります。

[次へ]  ボタンを押すと、次の画面に進みます。

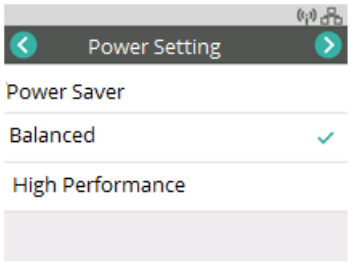
メニューアイコン  によって、ネットワークおよび電源の設定に移動できます。

メニューオプションの横にこのアイコン  が表示される場合は、このオプションの「オン」または「オフ」を切り替えることができます。

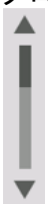


カラー表示されるアイコンは「オン」、グレー表示されるアイコンは「オフ」を意味します。

次のようなチェックマークは、そのオプションが選択されていることを意味します。



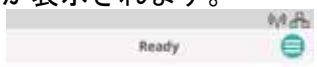
オプションの数が多いために画面に収まらない場合は、次のようなスクロールバーが表示されます。



レディ

スキャナーのスキャン準備が完了した場合に表示される画面には、複数の種類があります。

- 使用可能なユーザーのリストから自分自身を選択します。
- ID 番号を入力します。
- スキャン設定、またはスキャンに使用するアクティビティを選択します。
- スキャナーからのスキャン開始に対応していないスキャンアプリケーションを使用している場合は、一般的な [レディ]（下図を参照）が表示されます。

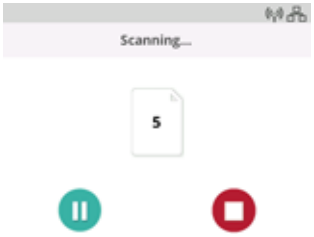




注意： 別のユーザーがスキャンを行っている場合は、別のユーザーがスキャナーを使用中であることを示すメッセージがディスプレイスクリーンに表示されます。

スキャン中

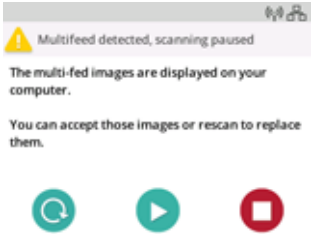
スキャン中は、このスキャンセッションのページ数と、特別な設定が有効になっているかどうかがディスプレイに表示されます。また、スキャンを一時停止したり、ジョブを終了したりすることもできます。



待機中

お客様が次のような処理を行うまで、スキャナーが待機する場合があります。

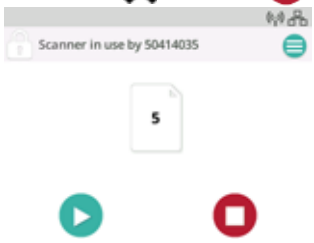
- 給紙で重送などの問題が発生した場合は、お客様が対処するまで待機します。スキャナースクリーンには、オプション（再スキャン、イメージの受け入れ、スキャンの継続、スキャンの終了のいずれか）が表示されます。



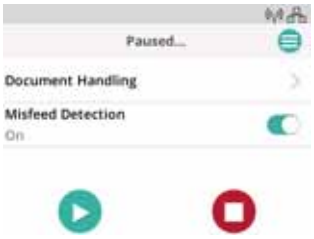
- 再起動が必要 — スキャナーの電源を切って、5 秒待ってから電源を入れます。
- スキャナーカバーが開いている — カバーを閉じます。

一時停止

スキャナースクリーンで ✕ ボタンまたは一時停止 を押して、スキャナーを一時停止します。スキャナースクリーンに、一時停止中であることが示されます。スキャナーは、お客様がスキャンを再開または停止（✕ または ）するまで待機します。



スキャナーを一時停止した場合は、メニューからオプションを使用できます。たとえば、スキャナーに封筒が給紙される予定であり、重送の報告が必要ない場合は、スキャンを一時停止して、メニューアイコン を選択し、一時停止中に重送検知を無効にすることができます。



排紙方法

[排紙方法] オプションと、これを使用する場合については、「排紙方法」ページの 25を参照してください。



スキャナーの設定

[設定] 画面から、スキャナーのネットワークおよび電源オプションを確認または変更できます。



[設定] では、次を実行することもできます。

- スキャナーのクリーニングや部品の交換が行われた日時など、メンテナンスイベントを記録します。
- ディスプレイの言語を選択します。
- スキャナーでスキャンを開始できるのは、特定の 1 台の PC を使用するユーザー、または複数の PC からのユーザーのいずれであるかを選択できます。
- アクセスを診断します。

原稿の処理における課題と解決法

入力トレイの容量

紙厚およびサイズによって、入力トレイにスムーズに給紙できる原稿の量が決まります。入力トレイには、20 lb（75 g/m^2）の用紙を 80 枚セットできます。薄い原稿を使用する場合でも、80 枚を超える用紙はロードしないでください。

紙厚 — g/m^2	紙厚 — lb	A4、レター、または短いサイズ	リーガルサイズ
27 ～ 80	7.2 ～ 21	80 枚	50 枚
80 超～ 104	21 超～ 28	60 枚	50 枚
104 超～ 157	28 超～ 42	40 枚	30 枚
157 超～ 256	42 超～ 69	25 枚	20 枚
256 超～ 413	69 超～ 110	15 枚	10 枚

原稿のスキャン準備

スキャン対象の原稿とスキャナーの物理的なセットアップによって、入力する原稿がどの程度スムーズにスキャナーに給紙され、スキャナーから排紙された後、積み重ねて出力されるかに影響が及びます。標準用紙サイズの原稿は、簡単に給紙できます。

スキャナーが処理できるようなサイズ、重量、タイプの原稿であることを確認してください。ご使用のスキャナーモデルの仕様を以下で確認してください。

S2040/S2050/S2070: www.alarisworld.com/go/S2000
S2060w/S2080w: www.alarisworld.com/go/S2000w

スムーズに給紙するためには、以下の「推奨事項」のヒントに従ってください。

1. ホチキスやクリップはすべて、原稿から取り除いてください。ホチキスやクリップで留められていると、スキャナーや原稿が破損する場合があります。
2. スキャン前に、原稿上のすべてのインクや修正液が乾いていることを確認してください。
3. 原稿が貼り付いている場合は、1 枚ずつ給紙できないことがあります。入力トレイにセットする前に原稿をさばくと、1 枚ずつに分けるために役立ちます。原稿がしっかりと貼り付いている場合（静電気を帯びている場合や、滑らかな素材の場合など）は、両方向に原稿をさばくことが推奨されます。
4. さばいた後、原稿セットを揃えます。異なるサイズの原稿が混在している場合は、スキャナーに先に給紙されるリードエッジのみを揃えます。原稿のサイズがすべて同じ場合は、側面を揃えてから、リードエッジを揃えます。

5. 入力トレイの中央に、サイドガイドの間に収まるように原稿をセットします。原稿の表紙を伏せて入力トレイにセットし、原稿のリードエッジから入力トレイに挿入します。入力原稿をサポートできるように、入力トレイを引き出します。
6. サイドガイドをスライドさせて、入力原稿の両端に触れるように設置します。標準のレターサイズまたは A4 サイズの原稿をスキャンする場合、図に示すように、入力トレイにはサイドガイドが大きく開くのを制限するスイッチがあります。



7. 出力トレイを引き出して、入力原稿よりも約 1 cm 長くします。原稿が 35 cm 未満の場合は、出力トレイのエンドストップを立てます。
8. 給紙や分離が困難な原稿の場合は、図に示すように、原稿のリードエッジをずらして段状にします。原稿の背面を押さえて原稿をたわませ、一番下にある原稿のリードエッジが先に給紙されるように、一番上の原稿まで段状に配置されるようにします。原稿を入力トレイにセットする際に、原稿のこの形状を維持します。



9. 次に挙げる一部の用紙タイプによっては、給紙および分離の処理に影響が及ぶ場合があります。
   - 感熱紙
   - コート紙
   - 端が接着された原稿
   - 穴の開いた原稿
   - ノンカーボン紙
   - 事前に折りたたまれた原稿
   - 静電気を帯びた原稿
   - 写真（光沢仕上げ）

- 粗目の紙
- 以前ホッチキスで止められていた原稿

各自の原稿で適切に動作する準備手順と入力スタックのサイズを判断するために、上記のヒントやアクティブな給紙を使用して実験することが必要になる場合があります(「サイズの混在する原稿」ページの 32を参照してください)。

確実な給紙のための設定

アクティブな給紙

[アクティブな給紙] は、少量 (30 枚以下) の原稿の給紙前にリードエッジを揃えて準備するのに役立ちます。ジョブの原稿セットの大部分が、異なるサイズの混在するスムーズな用紙である場合、確実に給紙するために [アクティブな給紙] が役に立ちます。[アクティブな給紙] を有効にするには、TWAIN または ISIS ドライバのヘルプまたはセットアップガイドを参照してください。セットアップガイドは、お使いのモデルのサポートページで入手できます。

S2040: www.alarisworld.com/go/S2040support
S2050: www.alarisworld.com/go/S2050support
S2070: www.alarisworld.com/go/S2070support

S2060w: www.alarisworld.com/go/S2060wsupport
S2080w: www.alarisworld.com/go/S2080wsupport

拡張分離

[拡張分離] は、スキャンの開始時に重送を軽減するのに役立ちます。この機能はすべての給紙アプリケーションで推奨されているため、デフォルトで*オン*になっています。容易に分離できる原稿タイプでは、この機能を*オフ*にしても、確実に給紙される場合があります。[拡張分離] を*オフ*にすると、スキャンの開始がわずかに速くなります。[拡張分離] を有効にするには、TWAIN または ISIS ドライバのヘルプまたはセットアップガイドを参照してください。セットアップガイドは、お使いのモデルのサポートページで入手できます。サポートページリンクのリストは、「アクティブな給紙」ページの 32をご覧ください。

サイズの混在する原稿

「原稿のスキャン準備」ページの 30と前述の「確実な給紙のための設定」に記載されているヒントに従います。入力原稿を入力トレイの中央に配置し、左右に分けてセットしてみてください。リードエッジは揃えるか、段状にします。

出力原稿を後ろのエッジで揃える場合（入力原稿の長さが異なる場合に便利です）は、次のようにチルトスタンドを使ってスキャナーを持ち上げます。

1. スキャナーを後ろに傾けます。
2. チルトスタンドレッグをカチッと音がするまで引き出し、引き伸ばされた位置で固定します。「底面」ページの 7を参照してください。

3. スキャナーを前に傾け、チルトスタンドレッグに載せます。このように設置することで、出力原稿がスキャナーに当たり、揃って積み上げられます。

   注意：チルトスタンドレッグは S2040 では利用できません。

出力原稿セットの順番を維持するための高度な収納

チルトスタンドを使用すると、特に高度な収納に役立ちます。[高度な収納] を有効にするには、TWAIN または ISIS ドライバのヘルプまたはセットアップガイドを参照してください。セットアップガイドは、お使いのモデルのサポートページで入手できます。サポートページリンクのリストは、「アクティブな給紙」ページの 32をご覧ください。

軽量な原稿

入力原稿のセットを真っ直ぐに揃えてから、原稿をさばき、その後でフィーダにリードエッジを先にして配置します。

軽量な原稿は、入力トレイの奥まで差し込まないでください。スキャナーが原稿を検知する必要があり、原稿を奥まで挿入すると、破損しやすい原稿がしわになる恐れがあります。

7.2 lb/27 gm^2 よりも軽い原稿では、**[アクティブな給紙]** を *[なし]* に設定します（[TWAIN **設定**] > **[デバイス]** - **[トランスポート]** タブに移動します）。

NCR 用紙

「ノンカーボン」（NCR）用紙は、スキャナーローラに影響を及ぼす化学物質でコーティングされており、スキャナーの給紙パフォーマンスが低下する可能性があります。NCR 用紙をスキャンした後は、スキャナーを清掃することが推奨されます。「クリーニング手順」ページの 42を参照してください。

小さなアイテムをスキャンする

運転免許証やクレジットカードなどの小さなアイテム、特に比較的分厚く、硬い素材でできたカードをスキャンする場合は、エンボス付きの面を上にして、1 枚ずつスキャンすることが推奨されます。手動でのサポートが必要になる場合があります。

より大きな原稿セットの始めに 1 枚のカードをスキャンできます。

硬い素材のカードを横向きに給紙します。



長い原稿

1. 入力原稿にサポートが必要になります。長い原稿では、入力トレイを最大限に引き伸ばします。非常に長い原稿の場合は、必要に応じて手動で追加サポートを行います。
2. 出力トレイの長さを最大限に設定します。エンドストップは立てないでください。
3. 出力トレイを用紙止めより長くゆっくり引き伸ばすと、先端が下がるため、長い原稿を収納するために役立ちます。



破損しやすい原稿または特大サイズの原稿

慎重な取り扱い

扱いの困難な原稿がスキャナーを通過する際にしわになることを懸念する場合は、[インテリジェントドキュメントプロテクション] を有効にできます。この設定により、しわになる可能性のある原稿が検知されると、スキャナーが停止します。[インテリジェントドキュメントプロテクション] を有効にするには、TWAIN または ISIS ドライバのヘルプまたはセットアップガイドを参照してください。セットアップガイドは、お使いのモデルのサポートページで入手できます。サポートページリンクのリストは、「アクティブな給紙」ページの 32をご覧ください。

- 特定の原稿に最適な設定を見つけるため、スキャンの実行速度に合わせて原稿の保護を調節しながら、実験することが必要になる場合があります。

慎重に取り扱うためのオプションとして、ギャップリリースも使用できます。原稿セットの最初（最下部）のページを他の原稿から分離するため、一定の圧力が使用されます。圧力を使わずに、扱いの困難な 1 枚の原稿や写真を給紙する場合は、ギャップリリースのつまみを引き上げて、原稿を入力トレイにセットし、スキャンします。

原稿セットをスキャンするには、ギャップリリースのつまみを通常の位置に戻します。



非常に慎重な取り扱い

損傷させることのできない破損しやすい原稿の場合は、各ページをドキュメントスリーブにセットします（*Kodak* のキャリアスリーブ（5 パック）を注文するには、「消耗品」ページの 53にあるお使いのスキャナーのリンクを参照してください）。[キャリアスリーブでのスキャン] を有効にするには、TWAIN または ISIS ドライバのヘルプまたはセットアップガイドを参照してください。セットアップガイドは、お使いのモデルのサポートページで入手できます。サポートページリンクのリストは、「アクティブな給紙」ページの 32をご覧ください。次に、以下を行います。

- 原稿をスリーブに入れて、スキャンします。

注意： キャリアスリーブを使用してスキャンする場合は、[インテリジェントドキュメントプロテクション] を*オフ*にすることが推奨されます。前述の「慎重な取り扱い」を参照してください。

破損しやすい原稿を頻繁にスキャンする場合は、*Kodak* フラットベッドアクセサリの追加を検討することが推奨されます。使用可能な *Kodak* フラットベッドアクセサリを確認するには、「消耗品」ページの 53にあるお使いのスキャナーのリンクを参照してください。

特大サイズの原稿

スキャナーの入力口よりも幅が広いものの、その幅の倍未満の原稿をスキャンする場合は、スリーブアクセサリを使用して、折りたたんだ状態でスキャンできます（*Kodak* のキャリアスリーブ（5 パック）を注文するには、「消耗品」ページの 53にあるお使いのスキャナーモデルのリンクを参照してください）。[折りたたんだ原稿をスキャン] を有効にするには、TWAIN または ISIS ドライバのヘルプまたはセットアップガイドを参照してください。セットアップガイドは、お使いのモデルのサポートページで入手できます。サポートページリンクのリストは、「アクティブな給紙」ページの 32をご覧ください。次に、以下を行います。

- スリーブに収まるように、原稿を半分に折りたたみます。
- スリーブ入りドキュメントの両面がスキャンされ、イメージが 1 つに結合されます。

重送

重送とは、イメージング領域を複数のページがまとまって通過することを指します。これにより、1 ページ以上のイメージがスキャンされないか、複数のページのコンテンツが組み合わされたイメージが生成されます。

スキャン中に重送を検知する

ご使用のスキャンアプリケーションの重送感度を調整します。

（インタラクティブ重送がセットアップされているジョブで）スキャン中に重送が発生した場合：

1. ご使用の PC でイメージを確認します。イメージが許容できるものである場合は、スキャンアプリケーションでイメージを受け入れるか、スキャナーの [再生] ボタンを押してスキャンを再開します。
2. イメージを許容できない場合：
   - スキャナーカバーを開きます。
   - 重送された原稿を離して原稿セットの最後に配置します。
   - 原稿セットをさばいて、給紙に適した形状に調整します。
   - スキャナーを閉めます。
   - 入力トレイに原稿セットを配置します。
   - スキャナーまたはスキャンアプリケーションで **[再スキャン]** を選択します。イメージが削除され、スキャンが再開されます。

重送が発生していないにもかかわらず、スキャナーが停止する場合

ご使用のスキャンアプリケーションの重送感度を調整します。TWAIN または ISIS ドライバのヘルプまたはセットアップガイドを参照してください。セットアップガイドは、お使いのモデルのサポートページで入手できます。サポートページリンクのリストは、「アクティブな給紙」ページの 32をご覧ください。スキャン対象の原稿タイプに適した設定を見つけるため、実験することが必要になる場合があります。

特別な入力原稿で重送検知を無効にする

スキャン設定で、重送検知が指定されている場合があります。これを通常の設定として維持しながら、テープで用紙が貼り付けられた原稿や封筒をスキャンする際にスキャナーが停止しないようにするため、時折、この機能を無効にする必要がある場合は、次のように操作します。

- S2040/S2050/S2070 スキャナーでは、原稿がスキャナーに搬送される間、[再生] ボタンを長押しします。
- S2060w/S2080w スキャナーでは、スキャンを一時停止して、**[設定]** > **[詳細]** ビューに移動し、重送検知をオーバーライドします。

依然として問題が解決しない場合

このセクションに記載された他の提案事項を試しても、依然として問題が解決されない場合は、スキャナーの次の点を確認してください。

- スキャナーのクリーニング方法については、「クリーニング手順」ページの 42を参照してください。ローラの清潔度と摩耗によって、原稿の給紙状態に影響が出ます。
- フィードローラ、セパレーションローラ、プリセパレーションパッドが適切に設置されていることを確認するには、「交換手順」ページの 48を参照してください。
- その他の提案事項については、「問題解決」ページの 55を参照してください。

注意： 特定のオプション（慎重な原稿の給紙や、サイズ混在の出力設定など）を選択すると、スキャンの実行速度が遅くなります。

画質の向上

ご使用のスキャナーでは、用途に応じて最適化されたイメージを生成できます。ここでは、画質の向上のために一般的に使用される設定の一部を紹介します。これらを始めとする設定については、ご使用のドライバ（TWAIN または ISIS）のヘルプシステムで説明されています。これらの機能はドライバでセットアップされるため、*Kodak*スキャンアプリケーションはプログラムされたスキャンプロファイルや設定でこれらを使用できる場合があります。

推奨される設定

ドライバの [白黒パーフェクトページ] および [カラーパーフェクトページ] のショートカットにより、原稿のスキャンに推奨される設定を使用できます。

他のパーフェクトページ設定

次の設定によって、イメージまたは原稿の外観が向上する場合があります。

1. 空白ページの自動除去：ほとんど、またはまったくデータのないイメージが自動的に出力から削除されるため、手動による編集が軽減され、ストレージも節約できます。
2. パンチ穴除去：原稿のパンチ穴による黒い穴を、イメージの背景色に変更します。
3. 背景色のスムージング：カラーイメージでイメージの背景色が不均等な場合は、より均一な背景に変更して、よりクリーンなイメージを生成します。
4. ノイズ除去（ノイズフィルタ）：白黒イメージには、不均等な原稿の厚さのためにノイズ（黒い斑点）が付く場合があります。ノイズ除去オプションを使用すると、イメージがよりクリーンになります。これによって、イメージ内の情報が削除される可能性もあるため、自動的なデータ認識が主な用途である場合は、ノイズ除去は推奨されません。

5. イメージの縁：イメージの縁に表示される背景をすべて削除するには、端埋めをオンにします（[自動] または [自動 - 破れを含む] のいずれか）。
6. カラードロップアウト：1 つ以上のカラーで表示される不要な形式データをイメージから削除できます。
7. イメージ結合：表面と裏面のイメージを 1 つに結合できます。たとえば、小切手の表面と裏面を 1 つのイメージとして生成できます。
8. デュアルストリーム：スキャンした原稿の表面、裏面、両面について、白黒およびカラー（またはグレースケール）の両方のイメージを取得できます。

スキャナーの電源をオフにする

スキャナーの電源をオフにするには、電源ボタンを 1 秒間押します。

注意： *電源オフ*エネルギーセーバー機能によっても、節電モードを開始してから一定時間が経過すると、スキャナーの電源がオフになります。デフォルトは15分です。S2040/S2050/S2070 スキャナーでは、スキャンアプリケーションを使用して、この時間を設定できます。S2060w/S2080w スキャナーでは、スキャナーのタッチスクリーンまたは組み込みの Web サイトで設定します。

「起動」操作

オフの状態から

- スキャナーの電源ボタンを押します。

スタンバイ/スリープの状態から

次のいずれかの方法で、節電モードのスキャナーを起動できます。

- スキャナーの電源ボタンを押します。
- 入力トレイに原稿をセットします。
- スキャナーに接続されているスキャンアプリケーションを使用します。
- S2060w/S2080w スキャナーで、スキャナースクリーンをタッチします。
- S2040/S2050/S2070 では USB 経由で、S2060w/S2080w では無線ネットワーク、USB、イーサネットのいずれかでスキャナーにアクセスします。

注意： スキャナーが Energy Star または電源オフの状態にある場合は、PC から操作しても、スキャナーは起動しません。

4 メンテナンス

スキャナーのメーター

スキャナーには複数のメーターが備えられており、さまざまなスキャナー部品のクリーニングと交換のタイミングに関する情報を確認できます。これらのメーターは、画質とスキャンパフォーマンスを維持するために役立ちます。

メーターディスプレイを表示するには、スキャナースクリーンで [メンテナンス] を選択します。メーターディスプレイには、ツールシンボルが青色（クリーニングまたは交換の期限に達していない場合）または黄色（クリーニングまたは交換の時期になった場合）で表示されます。

クリーニングまたは交換が不要



クリーニングまたは部品交換の時期



メーターのカウント数（前回のクリーニングまたは交換以降のスキャン回数）



この画面で **[メーター]** を選択すると、前回のクリーニングまたは部品交換以降のスキャン回数と、スキャナーのクリーニングまたは部品交換が必要となる回数が表示されます。

[クリーニング] または **[フィード キット]** で [リセット] を選択すると、カウント数が 0 になります（前回のクリーニング/交換以降のスキャン回数）。

注意： **タイヤ**の交換とは、セパレーションローラアセンブリの交換を意味します。フィードローラのタイヤ交換は必要ありません。フィードローラアセンブリは、スキャナーの通常の使用期間を通して問題なく動作するものですが、必要に応じて交換できます。

スキャナーカバーの開け方

1. スキャナーカバーのリリースレバーを引き、カバーを解除して開きます。



2. スキャナーのクリーニングや部品の交換が完了したら、スキャナーカバーを閉じます。

クリーニング手順

スキャナーは定期的にクリーニングする必要があります。次のいずれかの問題が発生した場合は、まずスキャナーをクリーニングしてください。

- 原稿が容易に給紙されない
- 複数の原稿が同時に給紙される
- 画像に線が入る
- スキャナーから排紙される原稿にローラ/タイヤの跡が付く

トランスポートクリーニングシート、ローラクリーニングパッド、静電クリーニングクロス、イメージングガイドクリーニングセットはすべて、Kodak Alaris からご購入いただけます。スキャナーの清掃に必要な用品については、「消耗品」ページの 53のお使いのスキャナーのリンクを参照してください。

重要：Kodak Alaris の推奨するクリーナのみを使用してください。家庭用クリーナは使用しないでください。アルコールや、アルコールを含むクリーナを使用しないでください。

清掃前に、室温になるまで表面を冷ましてください。高熱面にクリーナを使用しないでください。

換気を行ってください。狭い場所でクリーナを使用しないでください。

クリーニング後は、ローラが乾くまで待ってから、スキャンを再開してください。

クリーニングの順序

1. クリーニングの前に、電源を切ります。
2. トランスポートクリーニングシートを複数回使用して、ローラの残留物を除去します。このクリーニング技術はシンプルであり、ローラを長期にわたって維持するために役立ちます。「トランスポートクリーニングシートによるクリーニング」を参照してください。
3. トランスポートクリーニングシートを使用してもローラの汚れが取れない場合は、ローラクリーニングパッドを使用してクリーニングします。「セパレーションローラのクリーニング手順」および「フィードローラのクリーニング」を参照してください。
4. ローラの汚れが取れたら、イメージング領域をクリーニングします。「イメージングガイドのクリーニング」を参照してください。
5. メンテナンス作業が終わったら、石鹸と水で手を洗ってください。
6. スキャナースクリーンのディスプレイで *[メンテナンス]* に移動して、**[クリーニング]** > **[リセット]** を選択します。「スキャナーのメーター」ページの 41を参照してください。

トランスポートクリーニングシートによるクリーニング

1. トランスポートクリーニングシートの台紙を取り除きます。
2. クリーニングシートに合わせてサイドガイドを調整します。
3. 入力トレイにトランスポートクリーニングシートを（粘着面を手前に向けて）縦にセットします。
4. スキャンアプリケーションを使用して、トランスポートクリーニングシートをスキャンします。
5. トランスポートクリーニングシートのスキャンが終了したら、裏返して（粘着面を入力トレイに伏せる）もう一度スキャンします。
6. スキャナーカバーを開け、柔らかい布でイメージングガイドを乾拭きします。
7. スキャナーカバーを閉めます。
8. 数ページをスキャンします。スキャンされた原稿または画像にローラのインクやトナーが付着していないことを確認します。
9. 必要であれば、この手順を繰り返します。

注意： クリーニングシートがかなり汚れたら、破棄して新しいシートを使用してください。シートが汚れていない場合は、シートを包装に戻して、再度使用するために保管してください。

セパレーションローラのクリーニング手順

スキャナーからセパレーションローラを取り外すとクリーニングしやすくなります。

1. スキャナーカバーを開きます。
2. プリセパレーションパッドを掴んで取り外し、そのまま取り出します。



3. セパレーションローラを掴んでそのまま取り出します。



4. セパレーションローラタイヤをローラクリーニングパッドで拭きます。タイヤに溝がある場合は、溝の方向に沿って拭いてください。お使いのモデルのタイヤが、このイラストのタイヤと違うように見える場合があります。



5. セパレーションローラを確認します。

   セパレーションローラタイヤに磨耗または破損の兆しが見られる場合は、セパレーションローラアセンブリを交換します。詳細については、「交換手順」ページの 48を参照してください。

6. セパレーションローラを再度取り付けるには、タブと溝の位置を合わせて、押し込みます。



7. プリセパレーションパッドを再度取り付けるには、プリセパレーションパッドの穴と溝の位置を合わせて、押し込みます。

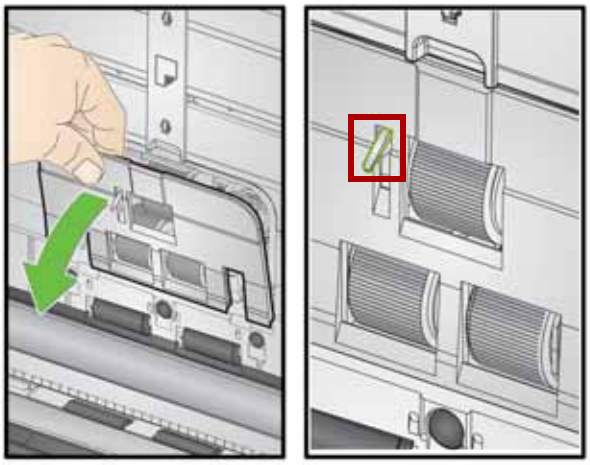


8. スキャナーカバーを閉めます。

フィードローラのクリーニング

1. スキャナーカバーを開きます。
2. フィードローラカバー中央の先端をつまみ、持ち上げながら外します。

   注意: フィードローラカバーを取り外したり、フィードローラの周囲をクリーニングしたりする場合、用紙センサを傷つけないように注意してください。



3. アージングローラを取り外し、ローラクリーニングパッドで拭きます。





4. アージングローラを元に戻します。
5. 下部のフィードローラタイヤを取り外さずにクリーニングします。ローラを設置した状態で片方の手で回転させながら、もう一方の手でローラクリーニングパッドを使用して拭きます。

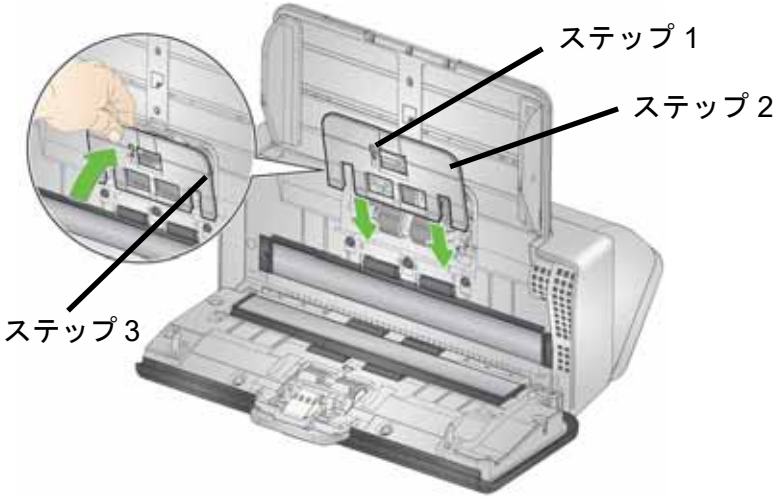


6. フィードローラを確認します。フィードローラタイヤに磨耗または破損の兆しが見られる場合は、フィードローラを交換します。詳細については、「交換手順」ページの 48を参照してください。

7. フィードローラが格納されている穴の部分を確認します。多量の埃がたまっている場合は、ローラクリーニングパッドを折りたたんで埃を拭き取ります。この領域は、掃除機を使用することもできます。



8. フィードローラカバーを元に戻すには、用紙センサの周りに配置し（ステップ 1）、カバーの下端をスキャナーに合わせて（ステップ 2）、フィードローラカバーを正しい位置に押し込みカチッと音がするまで、しっかりと取り付けてください（ステップ 3）。



搬送ローラのクリーニング

ローラクリーニングパッドを使用して、搬送ローラをクリーニングします。搬送ローラのうち、6 個はスキャナー内部からクリーニングできます（以下の図を参照してください）。残りの 2 個は、スキャナーの底面からの方が容易にクリーニングできます。「底面」ページの 7を参照してください。



イメージングガイドのクリーニング

1. イメージングガイドクリーニングセット（ステップ 1）、または静電クリーニングクロスで上下のイメージング領域を拭きます。クリーニング中にイメージング領域に傷を付けないように注意してください。

重要：静電クリーニングクロスには、目に刺激を与え、肌の乾燥の原因となるイソプロパノールが含まれています。メンテナンス作業が終わったら、石鹸と水で手を洗ってください。詳細については、安全データシートを参照してください。



2. イメージングガイドクリーニングセット（ステップ 2）、または乾いた静電クリーニングクロスを使って、もう一度上下のイメージングガイドを拭き、縞状の汚れを拭き取ります。
3. クリーニングが終了したら、スキャナーカバーを閉じます。

交換手順

*Kodak*スキャナーは、さまざまな種類、サイズ、厚みの原稿を給紙できる交換可能なフィードローラモジュールを使用しています。運用環境、原稿タイプ、スキャン対象の原稿の状態、ペーパーパスおよびタイヤのクリーニング頻度、およびフィードローラモジュールの推奨交換スケジュールを守らないことによって、消耗品の使用可能期間は変化します。クリーニング手順に従って作業を行っても、重送、紙詰まり、フィーダパフォーマンスの低下などの問題が頻発する場合は、フィードローラモジュールを交換してください。

注意：

- 部品を交換する前に、電源を切ります。
- 特定の用紙タイプ（ノンカーボン紙や新聞紙）をスキャンした場合、クリーニングを定期的に行わなかった場合、推奨品以外のクリーニング液を使用した場合などは、ローラの使用可能期間が短くなることがあります。

セパレーションローラの交換

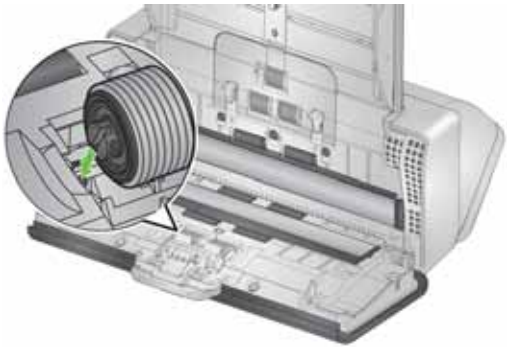
1. スキャナーカバーを開きます。
2. プリセパレーションパッドを掴んで取り外し、そのまま取り出します。



3. セパレーションローラを掴んでそのまま取り出します。これを廃棄します。



4. 新しいセパレーションローラを取り付けます。タブと溝の位置を合わせて押し込みます。



5. プリセパレーションパッドの溝と穴の位置を合わせて押し込み、再び取り付けます。



6. スキャナーカバーを閉めます。
7. スキャナースクリーンのディスプレイで *[メンテナンス]* に移動して、**[タイヤ]** > **[リセット]** を選択します。「スキャナーのメーター」ページの 41を参照してください。

プリセパレーションパッドの交換手順

1. プリセパレーションパッドを掴んで取り外し、取り出します。



2. 使用済みのプリセパレーションパッドを廃棄します。
3. プリセパレーションパッドの溝と穴の位置を合わせて押し込み、新しいプリセパレーションパッドを取り付けます。



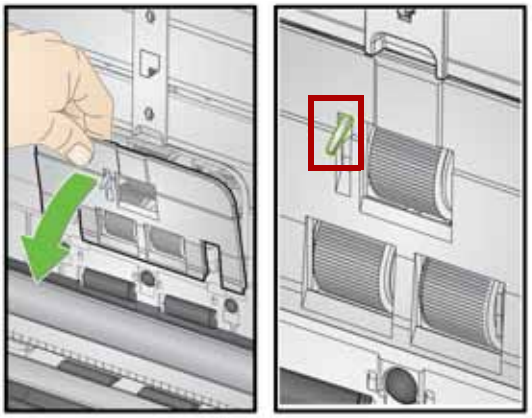
4. スキャナースクリーンのディスプレイで *[メンテナンス]* に移動して、**[セパレーションパッド]** > **[リセット]** を選択します。「スキャナーのメーター」ページの 41を参照してください。

アージングローラタイヤの交換手順

このプロセスのアニメーションは、ご使用のスキャナーモデルのオンラインサポート（以下に例を記載）から参照できます。

www.alarisworld.com/go/S2070support
www.alarisworld.com/go/S2080wsupport

1. スキャナーカバーを開きます。
2. フィードローラカバーの先端を引っ張り、持ち上げながら外します。



注意: フィードローラを取り外したり、フィードローラの周囲をクリーニングしたりする場合、用紙センサを傷つけないように注意してください。

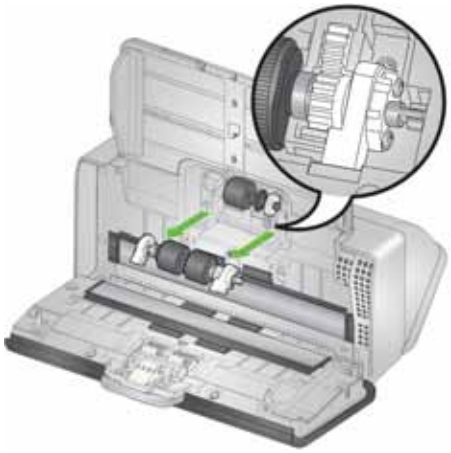
3. アージングローラを取り外し、タイヤを交換します。



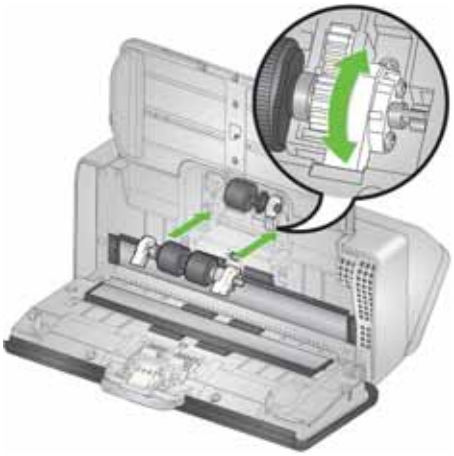
4. アージングローラを元に戻して、正しく配置します。

フィードローラの交換

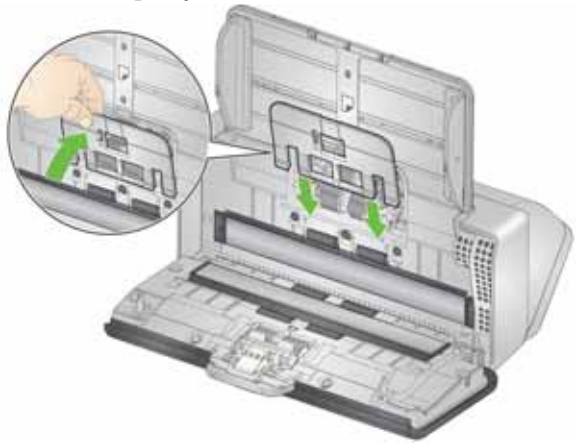
1. フィードローラを回転させると、ピンが溝の位置にきます。ローラは一方向にのみ回転します。端にある白いブラケットを使用して、ローラを回転します。ピンが適切に配置されたら、ローラを持ち上げて外します。



2. 摩耗したフィードローラを廃棄します。
3. 新しいフィードローラを取り付けます。ピンと溝の位置を合わせ、所定の位置にローラを設置します。歯車とブラケットが正しくかみ合い、ローラが所定の位置に入っていることを確認してください。



4. フィードローラカバーを元に戻すには、用紙センサの周りに配置し、カバーの下端をスキャナーに合わせて、フィードローラカバーを正しい位置に押し込み、カチッと音がするまでしっかりと取り付けてください。



消耗品

お客様が交換可能な部品とアクセサリ

スキャナーのクリーニング用品、消耗品、アクセサリ、メンテナンスガイドラインの完全なリストについては、お使いのスキャナーのサポートページ（下記）を参照し、[消耗品] をクリックしてください。

S2040/S2050/S2070: www.alarisworld.com/go/S2000support
S2060w/S2080w: www.alarisworld.com/go/S2000wsupport

消耗品を注文するには、最寄りのスキャナー販売代理店に連絡してください。

アップデート

スキャナーのドライバおよび内部のファームウェアは、お客様が更新できます。最新ドライバおよびスキャナーのファームウェアは、こちらからダウンロードできます。

S2040: www.alarisworld.com/go/S2040support
S2050: www.alarisworld.com/go/S2050support
S2070: www.alarisworld.com/go/S2070support

S2060w: www.alarisworld.com/go/S2060wsupport
S2080w: www.alarisworld.com/go/S2080wsupport

スキャナースクリーンで、スキャナーの **[設定]** > **[情報]** 画面を使用して、スキャナーのファームウェアバージョンを確認します。TWAIN または ISIS ドライバの **[バージョン情報]** 画面で、ご使用のコンピュータにインストールされているドライバのバージョンを確認します。通常、バージョンが新しくなるほど、問題が修正されており、機能も向上している場合があります。

5 トラブルシューティング

スキャナーのエラーインジケータ

電源ボタンの点滅は、スキャナーのエラーまたはアラートの状態を示し、スキャナースクリーンに表示されます。黄色のアラートは、スキャナーカバーが開いている場合など、お客様の注意が必要になります。赤色のアラートは重大なエラーです。スキャナースクリーンのガイダンスに従って問題を修正できない場合は、スキャナーの電源を切って、入れ直す必要がある場合があります。問題が解決しない場合は、技術サポートにお問い合わせください。

注意： 電源ボタンがゆっくりと点滅し、スキャナースクリーンに何も表示されない場合は、スキャナーが節電モードにあることを示します。電源ボタンが速く点滅する場合は、エラーを示します。

問題解決

通常どおりにスキャナーが機能しない場合は、このセクションを参考にして、問題を解決できることがあります。

スキャナーの例外処理

次のような、お客様が修正可能なエラー状態がスキャナースクリーンで報告される場合は、お客様が修正するまでエラーが表示されます。

- 紙詰まり — スキャナーカバーを開いて、詰まった原稿を取り除きます（「スキャナーカバーの開け方」ページの 42を参照）。
- 重送 — スキャナーカバーを開いて、重送された原稿を取り除きます。スキャナースクリーンに表示されるオプションのいずれかを選択します。
- カバーが開いている — スキャナーカバーを閉じます。
- ドキュメントプロテクションの警告 — スキャナーカバーを開いて、警告の原因となった原稿を取り除きます。原稿を保護するために必要であれば、ドキュメントスリーブを使用するか、フラットベッドを接続してスキャンします。それ以外の場合は、入力トレイに原稿を戻し、必要に応じてスキャナー設定を調節して（「原稿の処理における課題と解決法」ページの 30を参照）、スキャンを再開します。

問題を自身で解決する

Kodak 技術サポートに問い合わせる前に、以下のチャートを参照して、ご自身で問題を解決できるかをご確認ください。スキャナーのセルフヘルプページも、参照してください。

www.alarisworld.com/go/S2070support

www.alarisworld.com/go/S2080wsupport

問題	解決方法
スキャナーが原稿をスキャンまたは給紙しない	以下を確認します。 • 電源アダプタがスキャナー背面および壁のコンセントにしっかりと接続されている。 • 電源コンセントに問題がない（資格のある電気技術者にお問い合わせください）。 • ソフトウェアのインストール後に PC を再起動している。 • 原稿がフィードローラおよび用紙センサに接触している。 • スキャナーの電源ランプがオンであり、ディスプレイスクリーンにスキャナーがレディの状態であることが表示されている。
画像が表示されない	片面の原稿をスキャンしている場合は、スキャンする面が適切にセットされていることを確認してください。前面スキャンでは、表紙を伏せてセットし、背面スキャンでは表紙を上に向けてセットします。詳細については、「原稿のスキャン準備」ページの 19 を参照してください。
紙詰まりが発生している、または原稿が重送する	紙詰まりを解消するには： *重要： 詰まった原稿をスキャナーから引っ張り出さず、まずスキャナーカバーを開きます。*  • 詰まっている原稿をスキャナー内部から取り出します。 • スキャナーカバーを閉めます。 以降、紙詰まりや重送を防ぐには、「原稿の処理における課題と解決法」ページの 30 を参照してください。
原稿の幅が入力トレイより広い	• サイドガイドのロックが A4 設定になっている場合は、LTR 設定に移動します。 • 特大サイズの原稿については、「特大サイズの原稿」ページの 36 を参照してください。
画像が正しくクロップされない	• クロッピングオプション（[**自動サイズ検知／傾き補正**] または [**自動サイズ検知**]）が有効になっているにもかかわらず、画像が正しくクロッピングされない場合は、イメージング領域を清掃してください。「イメージングガイドのクリーニング」ページの 48 を参照してください。 • 入力トレイで原稿を真っ直ぐに揃えます。

スキャン後に、ローラの跡が原稿に付着する	ローラを清掃してください。「4 メンテナンス」ページの 41 の手順を参照してください。 インクが乾いていない原稿をスキャンすると、インクがタイヤに付着し、タイヤから原稿にインクが付着します。原稿のインクが乾いていない場合は、スキャンしないでください。
画像の背景に黒いにじみがある	半透明の原稿をスキャンするとき、黒いにじみが画像に現れる場合があります。この問題を最小限に抑えるには、[コントラスト] または [明るさ] の値を調整するか、TWAIN の **[ドラフト（固定）]** または ISIS の **[固定処理]** を選択してください。
赤、緑、青の線がカラー写真に入っている	スキャナーが汚れているので清掃する必要があります。「クリーニング手順」ページの 42 を参照してください。
画像に斑点が付く	斑点は、用紙の厚さが均一でないために発生します。「画質の向上」ページの 38 を参照してください。
スキャナーの動作が遅すぎる	• PC がスキャナーの最低要件を満たしていない可能性があります。次に挙げるご使用のスキャナーモデルのページを参照してください。 www.alarisworld.com/go/S2000 www.alarisworld.com/go/S2000w • スキャナーは、USB 3.1 スーパースピードに準拠しています。スキャナーは USB 3.1 または USB 2.0 で動作するように設計されていますが、USB 1.1 ポートでは機能しません。USB 1.1 接続を使用している場合は、USB 接続を更新してください。 • 無線スキャンを使用している場合は、他のネットワークトラフィックによってパフォーマンスが低下することがあります。 • アクティブな給紙や高度な収納などの複数の設定によって、スキャナーの速度が遅くなる場合があります。実験することで、お客様に最も適した設定を見つけてください。
「長さ保護がアクティブです」というメッセージがスキャナースクリーンに表示される	• スキャンを行うと、ドライバ設定の組み合わせが紙詰まりのメッセージの原因となる場合があります。紙詰まりのメッセージが表示されたら、スキャナードライバの 1 つまたは複数の設定を調整してください。 - 原稿の最大の長さを短くする - 画像の解像度を下げる - 圧縮をオンにする - 圧縮品質を下げる - 片面スキャンに変更する - 画像のタイプを変更する（カラー、グレースケール、白黒） - デュアルストリームをオフにする - カラー自動検知をオフにする

キャリブレーション

スキャナー重送キャリブレーションは、技術サポート担当者からキャリブレーションの指示があった場合にのみ実行してください。

S2060w/S2080w スキャナーのタッチスクリーンは、キャリブレーションが可能です。このキャリブレーションも、技術サポート担当者から指示があり、手順の説明を受けた場合にのみ実行してください。

技術サポートへのお問い合わせ

1. www.alarisworld.com/go/IMsupport にアクセスして、お住まいの国の最新の電話番号を入手してください。
2. お電話の際は、次の情報をお手元にご用意ください。
   - 問題の内容
   - スキャナーのモデルとシリアル番号
   - コンピュータの構成
   - お使いのスキャンアプリケーション

付録 A　規制に関する情報

環境に関する情報

- *Kodak* S2000 および S2000w シリーズスキャナーは、世界各地の環境要件に対応できるように設計されています。
- メンテナンスまたは保守時に交換した消耗品の廃棄については、ガイドラインを参照してください。詳細については、地域の規定に従うか、最寄りの Kodak Alaris 代理店にお問い合わせください。
- この機器の廃棄は、環境への配慮から規制されている場合があります。廃棄またはリサイクルの詳細については、地域の自治体にお問い合わせください（米国の場合は以下を参照してください）。www.alarisworld.com/go/scannerrecycling
- 製品パッケージはリサイクル可能です。
- 部品は再利用、リサイクルを行うように設計されています。
- *Kodak* S2000 および S2000w シリーズスキャナーは国際エネルギースタープログラムに準拠しており、出荷時にはスリープモードへの移行時間が 15 分に設定されています。

ヨーロッパ連合（EU）



このマークは、この製品を廃棄する際に、回収とリサイクルを行う適切な施設への送付が義務付けられていることを表します。本製品の収集/回収プログラムの詳細については、最寄りの Kodak Alaris 代理店にお問い合わせください。または、www.alarisworld.com/go/ehs を参照してください。

REACH 規則（(EC)No. 1907/2006）第 59（1）条の対照リストに含まれる物質に関する情報については、www.alarisworld.com/go/ehs を参照してください。

製品情報開示一覧 - *Kodak* S2040/S2050/S2060w/S2070/S2080w スキャナー

有毒有害物质或元素名称及含量标识表

有害物質の名前および濃度の一覧

部件名称 Component name	有毒有害物质或元素 hazardous substances' name									
	铅 (Pb) 0.1%	汞 (Hg) 0.1%	镉 (Cd) 0.01%	六价铬 (Cr6+) 0.1%	多溴联苯 (PBB) 0.1%	多溴二苯醚 (PBDE) 0.1%	邻苯二甲酸二丁酯(DBP) 0.1%	邻苯二甲酸苄丁酯 (BBP) 0.1%	邻苯二甲酸二(2-乙基己基)酯 (BEHP) 0.1%	邻苯二甲酸二异丁酯 (DIBP) 0.1%
适配器 (AC Adapter)	X	O	O	O	O	O	O	O	O	O
电路板 Circuit Board	X	O	O	O	O	O	O	O	O	O

O: 该有毒有害物质在该部件所有均质材料中的含量均在 GB 26572-2025规定的限量要求以下。

X: 该有毒有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出 GB 26572-2025 规定的限量要求。

O: indicates hazardous substance concentration lower than MCV

X: indicates hazardous substance concentration higher than MCV

环保使用期限（EFUP）



在中国大陆，该值表示电子信息产品中含有的有毒有害物质或元素在正常使用的条件下不会发生外泄或突变，用户使用此产品不会对环境造成严重污染或对人身、财产造成严重损害的期限（以年计）。
该值根据操作说明中所规定的产品正常使用条件而定

Environment-Friendly Use Period (EFUP)

In mainland China, this number indicates the time period (calculated by year) within which any hazardous substances present in the product are not expected to be released such that there is risk to human health, property, or the environment.

This value is assigned based on normal use of the product as described in the operating instructions.

Taiwan:

設備名稱：掃描器 Equipment name	，型號（型式） Type designation (Type)	*Kodak* S2040 Scanner, *Kodak* S2050 Scanner, *Kodak* 2060w Scanner *Kodak* S2070 Scanner, *Kodak* S2080w Scanner

單元Unit	限用物質及其化學符號 Restricted substances and their chemical symbols					
	鉛 Lead (Pb)	汞 Mercury (Hg)	鎘 Cadmium (Cd)	六價鉻 Hexavalent chromium (Cr^{+6})	多溴聯苯 Polybrominated biphenyls (PBB)	多溴二苯醚 Polybrominated diphenyl ethers (PBDE)
外殼 Covers	○	○	○	○	○	○
電路板 Circuit Boards	-	○	○	○	○	○
掃描模組 Scan Module	-	○	○	○	○	○
取紙模組 Feed Module	○	○	○	○	○	○
配件 Accessories	-	○	○	○	○	○

備考1.〝超出0.1 wt %〞及〝超出0.01 wt %〞係指限用物質之百分比含量超出百分比含量基準值。

Note 1：“Exceeding 0.1 wt %” and “exceeding 0.01 wt %” indicate that the percentage content of the restricted substance exceeds the reference percentage value of presence condition.

備考2.〝○〞係指該項限用物質之百分比含量未超出百分比含量基準值。

Note 2：“○” indicates that the percentage content of the restricted substance does not exceed the percentage of reference value of presence.

備考3.〝-〞係指該項限用物質為排除項目。

Note 3：The “–” indicates that the restricted substance corresponds to the exemption.

S2000 シリーズスキャナーの EMC に関する声明:

韓国のユーザへの通知: この機器は家庭で使用するための EMC 登録を取得しており、住宅でご利用いただけます。

이 기기는 가정용으로 전자파적합등록을 한 기기로서 주거지역에서는 물론 모든 지역에서 사용할 수 있습니다.

米国のユーザへの通知:FCC: この装置は FCC 規則のパート 15 に従いテストされ、クラス B デジタル機器に関する基準に準拠していると認定されています。これらの制限は、個人の住宅に取り付けた場合に、有害な干渉から適切に保護することをその目的としています。

日本のユーザへの通知: この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置を家庭環境でラジオやテレビ受信機の近くで使用すると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい設置と運用を実施してください。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（ＶＣＣＩ）の基準に基づくクラスＢ情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

S2000w シリーズスキャナーの EMC および無線規制に関する声明:

本機器には 2.4GHz 無線 LAN モジュール（モデル:WN4615L）がプリインストールされています。

室内での使用向け: 本機器は室内での使用専用です。

電磁波曝露

注意: 本製品の使用時は、2.4 GHz の運用で、放射源と人体の間に最低 20cm の距離を置いて設置および操作する必要があります。このトランスミッタは他のアンテナやトランスミッタと並べて配置または操作しないでください。本機器の放射出力電力は、通常操作時の電磁波曝露限界をはるかに下回ります。

アルゼンチンのユーザへの通知: Acceso Inalambrico de Red
CNC C-20571, CNC C-20572

ブラジルのユーザへの通知: “Este equipamento opera em caráter secundário, isto é, não tem direito a proteção contra interferência prejudicial, mesmo de estações do mesmo tipo, e não pode causar interferência a sistemas operando em caráter primário.”(ANATEL 282/2001)
Anatel: 07890-17-02458

カナダのユーザへの通知/Note à l'attention des utilisateurs canadiens:

室内での使用向け: 本機器は産業省のライセンス免除RSSに準拠します。運用は次の 2 つの条件を前提にしています。

(1)本機器は干渉を引き起こさない。

(2)本機器は、本機器の望ましくない動作を引き起こす干渉も含め、任意の干渉を許容する必要がある。

Utiliser à l'intérieur. Le présent appareil est conforme aux CNR d’Industrie Canada applicables aux appareils radio exempts de licence. L’exploitation est autorisée aux deux conditions suivantes :

1) l’appareil ne doit pas produire de brouillage;

2) l’appareil doit accepter tout brouillage radioélectrique subi, même si le brouillage est susceptible d’en compromettre le fonctionnement..

本機器の放射出力電力は産業省(IC)の電磁波曝露限界を下回ります。本機器は IC 電磁波(RF)曝露限界の評価を受け、準拠しています。本機器は通常操作時に人体と接触する可能性を最小限にするよう使用する必要があります。

本機器はカナダでの使用を認可されています。産業省の REL(無線機器リスト)内のリストの現況は以下のアドレスで確認できます:
http://www.ic.gc.ca/app/sitt/reltel/srch/nwRdSrch.do?lang=eng

La puissance rayonnée de sortie de cet appareil est inférieure aux limites d'exposition à la fréquence radio d'Industry Canada (IC). Cet appareil a été évalué et jugé conforme aux limites d'exposition à la fréquence radio (FR) d'IC. Cet appareil devrait être utilisé de manière à ce que le risque de contact humain au cours d'un fonctionnement normal soit réduit.

Cet appareil est homologué pour l'utilisation au Canada. Pour consulter l'entrée correspondant à l'appareil dans la liste d'équipement radio (REL - Radio Equipment List) d'Industry Canada, rendez-vous https://sms-sgs.ic.gc.ca/equipmentSearch/searchRadioEquipments?execution=e1s1&lang=fr_CA

IC: 4491A-WN4615L

中国のユーザへの通知:CCC、SRRC 認可 CMIIT ID:2015DP0826

CE

EU/EFTA のユーザへの通知:Kodak Alaris Inc. は、この機器タイプ(ドキュメントスキャナー)が指針 2014/53/EU に準拠していることをここに宣言します。EU の適合宣言の全文は、次のインターネットアドレスから参照できます。www.alarisworld.com/go/ehs.

日本のユーザへの通知:Japan Telec: R 201-170777

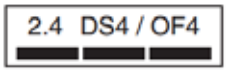
■本製品をご使用になる前の注意事項

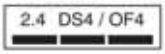
電磁波の使用が制限されている場所(医療施設など)で本製品をご使用になる際には、その場所の指示に従い、無線スイッチをオフに設定してください。本製品によって、電子医療機器あるいはインプラント医療機器(人工ペースメーカーなど)に影響が及ぶ可能性があります。これは、電磁波を利用する機器の一般的な特性であるため、十分にご注意ください。詳細については、総務省のウェブサイトを参照してください。
http://www.tele.soumu.go.jp/j/sys/ele/index.htm

■無線 LAN 環境で本製品をご使用になる場合の注意事項

- 障害物ができる限り少ない場所に本製品と無線アクセスポイント / ルーターを設置してください。電磁波を遮断するような障害物(壁や金属版など)があると、通信が妨害されたり、通信速度が低下したりする場合があります。
- お客様の責任で安全であると判断される無線 LAN 環境で本製品をご使用ください。安全ではない無線 LAN環境で使用すると、個人情報などの重要なデータが他者に漏洩する可能性があります。弊社では、本製品が安全ではない環境で使用された場合、あるいは特殊な方法によってセキュリティが侵害された場合に、無線 LAN 環境で発生した情報の破損または漏洩について、一切責任を負いかねます。何卒ご了承いただけますよう、よろしくお願いいたします。
- 本製品では、2.4GHz　周波帯域を使用します。この周波帯域は、電子レンジ、産業/化学/医療用機器、工場の製造ライン、アマチュア無線局で使用されています。
  - 本製品をご使用になる前に、近接する機器でこの周波帯域が使用されていないことをご確認ください。
  - 本製品のご使用時に、まれに無線周波干渉が発生した場合は、妨害電波を回避するために必要な措置(使用するチャンネルや設置場所の変更など)を講じるか、機器の使用を停止するか、無線を「オフ」に設定して電波の送信を停止してください。
  - さらに、電波干渉によって問題が発生する場合は、本製品をお買い求めになった代理店 / 店舗または *Kodak* サービスおよびサポートにお問い合わせください。

  本製品では、電波法に基づいた技術的な規制準拠認定を受けた無線機器を使用しており、無線機器に認定ラベルが添付されています。



無線機器に添付されたラベル 

は、次を意味します。

表記	内容
2.4	これは、2.4GHz（2400MHz）周波帯域を使用する無線機器です。
DS / OF	この機器では、DS-SS および OFDM 変調方式を使用しています。
4	想定されている干渉距離は 40m 以下です。
■■■■	全帯域を使用し、携帯端末の識別機器で使用される帯域を回避できます。

- 次の条件下で使用すると、通信が妨害されたり、通信速度が低下したりする場合があります。
  - 本製品と無線アクセスポイント/ルーター間の距離が非常に離れている場合。
  - 電波干渉を招く機器（電子レンジなど）の近くで使用する場合。
  - 複数の無線 LAN アクセスポイントが近くにあり、同じチャンネルを使用している場合。

■無線法

本製品では、電波法に基づいた技術的な規制準拠認定を受けた無線機器を使用しています。本製品の解体や、使用目的での内部回路の改造は、法律で禁じられており、お客様に処罰が課される可能性があります。さらに、弊社では、本製品の解体または改造によって発生する障害について、一切責任を負いかねます。何卒ご了承いただけますよう、よろしくお願いいたします。

メキシコのユーザへの通知: “Este equipo opera a titulo secundario, consecuentemente, debe aceptar interferencias perjudiciales incluyendo equipos de la misma clase y puede no causar interferencias a sistemas operando a titulo primario.”
IFETEL：223

シンガポールのユーザへの通知：IDA 基準準拠：(DA106764)

南アフリカのユーザへの通知：ICASA 認証：TA-2017/1931

韓国のユーザへの通知:

해당 무선설비는 전파혼신 가능성이 있으므로 인명안전과 관련된 서비스는 할 수 없음

台湾のユーザへの通知:

台灣: 國家通訊傳播委員會
低功率電波輻射性電機管理辦法
第十二條經型式認證合格之低功率射頻電機，非經許可，公司、商號或使
用者均不得擅自變更頻率、加大功率或變更原設計之特性及功能。
第十四條低功率射頻電機之使用不得影響飛航安全及干擾合法通信；經發
現有干擾現象時，應立即停用，並改善至無干擾時方得繼續使用。前項合法通信，指依電信法規定
作業之無線電通信。低功率射頻電機須忍受合法通信或工業、科學及醫療用電波輻射性電機設備之
干擾。

CCAF17LP0860T6

タイのユーザへの通知:本無線通信機器の電磁場強度は、国家通信委員会告示の「人の健康に関する無線通信機器の使用の安全基準」に準拠しています。

米国のユーザへの通知:FCC: この装置は FCC 規則のパート 15 に従いテストされ、クラス B デジタル機器に関する基準に準拠していると認定されています。これらの制限は、個人の住宅に取り付けた場合に、有害な干渉から適切に保護することをその目的としています。

この装置では、無線周波エネルギーが生成、使用、および放出されます。指示に従って設置して使用しないと、無線通信に対する有害な干渉を引き起こす可能性があります。ただし、特定の設置条件で、干渉が起こらないという保証はありません。

この装置がラジオやテレビの受信を妨害している場合(装置をオン/オフにして確認)は、以下の方法をいくつか試して問題を修正することをお勧めします。

1) 受信アンテナの方向や位置を変える

2) 装置と受信機との距離を広げる

3) 受信機を接続している回路とは別の回路のコンセントに装置を接続する

4) 取扱店または信頼できるラジオ/テレビ関係の技術者に問い合わせる。

法令遵守に責任のある当事者により明白に承認されていない変更または修正を行うと、装置を操作する権限が無効になる場合があります。製品に被覆インタフェースケーブルが同梱されている場合、または製品を設置する際に被覆インタフェースケーブルを追加コンポーネント/アクセサリとして使用するように指定されている場合は、FCC 規制に準拠するためにそれらのケーブルを使用する必要があります。
FCC ID: PPQ-WN4615L

ネットワークパフォーマンスに関する声明、ユーザへの通知:無線ネットワークおよび、それによるシステムパフォーマンスは他の RF ソースからの干渉、物理的障害、機器間の距離、相対的位置など複数の要因により悪影響を受けることをご理解ください。競合するネットワークトラフィックにより、有線および無線両方のインタフェースのパフォーマンスはさらに低下します。

付録 B　保証 – 米国、カナダ限定

Kodak スキャナーをご購入いただきありがとうございます。*Kodak* スキャナーは、お客様に最高レベルのパフォーマンスと信頼性をお届けします。すべての *Kodak* スキャナーは次の限定保証の対象となります。

Kodak スキャナーの限定保証

Kodak Alaris 社は、Kodak Alaris または Kodak Alaris 認定小売チャネルを通じて販売された、*Kodak* スキャナー（部品および消耗品を除く）に次の限定保証を適用します。

Kodak Alaris 社は、販売時から製品に適用される限定保証期間内において、*Kodak* スキャナーの材料および製造上の欠陥がなく、特定の *Kodak* スキャナーに該当するパフォーマンス仕様に準拠することを保証します。

すべての *Kodak* スキャナーには以下の保証除外規定が適用されます。欠陥がある、または製品仕様に準拠していない *Kodak* スキャナーは、Kodak Alaris の判断により、修理、新製品または代替製品と交換いたします。

購入者は、www.alarisworld.com/go/imsupport にアクセスして、購入した *Kodak* スキャナに適用される限定保証期間を決定できます。

保証によるサービスを受けるには、購入を証明する書類が必要となります。

保証の除外

Kodak Alaris の限定保証は、災害、事故、不可抗力、輸送などの原因によって、購入後に *Kodak* スキャナーがこうむった物理的損害には適用されません。これには、次の場合が含まれます。(a) 保証サービスのために Kodak Alaris にスキャナーを送り返す際に、その時点で有効な Kodak Alaris の梱包材と輸送のガイドラインに従ってスキャナーを適切に梱包および輸送しなかったために損害が生じた（発送前に梱包材を交換しなかった、または使用前に梱包材を取り外さなかった場合を含む）。(b) ユーザーのオペレーティングシステムまたはアプリケーションソフトウェアのインストール、システム統合、プログラミング、または再インストール、システムエンジニアリング、移動、データの再構築、製品またはコンポーネントの取り外し（コネクタ、カバー、ガラス、ピン、トレイ、シールの破損を含む）によって損害が生じた。(c) Kodak Alaris、または Kodak Alaris の正規修理店以外によって保守、変更、または修理が行われた、または、製品の改造、Kodak Alaris 製品の模造コンポーネントや Kodak Alaris 社製以外のコンポーネント、アセンブリ、アクセサリ、モジュールの使用によって損害が生じた。(d) 誤用、妥当な範囲外の製品の扱いやメンテナンス、手荒な扱い、使用者の誤動作、適切な監督やメンテナンスを行わなかった（Kodak Alaris の承認しないクリーニング用品やその他のアクセサリの使用や、推奨されている手順や仕様に従わない使用を含む）ことによって損害が生じた。(e) 環境的な条件（過度な高温や、その他の不適切な物理的稼働環境）、腐食、しみ、製品外での電気配線、静電気放電（ESD）保護を行わなかったことによって損害が生じた。(f) 製品に対して提供されているファームウェアのアップデートやリリースをインストールしなかったために損害が生じた。(g) その他の随時追加される除外項目（オンライン www.alarisworld.com/go/imsupport で確認可能）。

Kodak Alarisでは、米国およびカナダ以外の国で購入された製品に対しては、限定保証を提供していません。米国外の流通経路から製品を購入した場合は、購入元によって保証が行われます（該当する場合）。

Kodak Alarisでは、サードパーティの製品、コンピュータシステム、またはその他の電子機器の一部として購入された製品に対しては、限定保証を行いません。

これらの製品に対する保証は、OEM（Original Equipment Manufacturer）により、このメーカーの製品やシステムの一部として提供されます。

製品を交換した場合の限定保証の期間は、欠陥のあった元の製品に適用される期間か、30日のうち、長い方となります。

設置に関する警告と断り書き

Kodak Alarisでは、原因のいかんを問わず、この製品の販売、設置、使用、修理、または機能障害に起因する結果的または偶発的な損害について、いかなる責任も負いません。これらのKodak Alarisが保証責任をもたない損害には、収入や利益の損失、データの損失、ダウンタイムの費用、製品の使用の損失、当製品を置換する製品のコスト、設備やサービス、および顧客によるこれらの損害に対する要求を含み、またこれに限られたものではありません。

この付録の条項と、限定保証の条項間に矛盾がある場合は、限定責任の条項が優先されます。

限定保証によるサービスを受けるには

Kodak スキャナーには、開梱、セットアップ、設置、操作に関する情報が付属しています。ユーザーズガイドを注意して読むことで、製品の適切な設置、使用、メンテナンスに関し、ほとんどの技術的情報が得られます。ただし、ユーザーズガイドを参照してもまだ疑問がおありの場合は、当社の Web サイト（www.alarisworld.com/go/imsupport ）にアクセスしていただくか、以下にお問い合わせください。Kodak Alaris サポートセンター：**(800) 822-1414**

サポートセンターは、休日を除く月曜日から金曜日の午前8時から午後5時まで営業しています。

お問い合わせになる前に、該当する購入者は*Kodak* スキャナーのモデル番号、パーツ番号、シリアル番号、購入を証明できるものをご用意ください。また、問題について説明できるように、情報を整理しておいてください。

サポートセンターの担当者は、ユーザーが問題を解決できるように、電話でサポートします。場合によっては、いくつかの簡単な自己診断テストを実行して、結果のステータスやエラーコードのメッセージを伝えるように求められることがあります。これは、問題が*Kodak* スキャナーにあるかまたは別のコンポーネントにあるのか、問題を電話で解決できるかについて、サポートセンターでの判断に役立てるためです。サポートセンターが、ハードウェア障害が限定保証や購入されたサービス保守契約の範囲であると判断する場合は、必要に応じて RMA 番号（返品認証番号）が発行されます。その後、サービスのリクエストが発行され、修理または交換が行われます。

梱包と輸送のガイドライン

購入者は、保証が適用される製品を返送する場合、製品が輸送中に損傷しないように、十分な梱包を行ってください。梱包が十分でなかった場合、*Kodak* スキャナー保証が無効になります。製品の保管や輸送のために、元の箱や梱包を保管しておくことをお勧めします。Kodak Alaris では、輸送中の損傷に関連する問題については責任を負いません。購入者は *Kodak* スキャナーのみを返品してください。発送の前に、すべての追加の品目（アダプタ、ケーブル、ソフトウェア、マニュアルなど）を取り外して、保管しておいてください。Kodak Alaris はこれらの品目について責任を負わず、修理または交換した *Kodak* スキャナーと一緒に返送はいたしません。すべての製品は、元の梱包、または返品するユニットに対して承認された梱包を使用して、Kodak Alaris に返送してください。購入者は *Kodak* スキャナーを発送する前に、梱包材を取り付けてください。元の梱包がない場合は、Kodak Alaris のサポートセンター（電話：800-822-1414）に、新しい梱包用品のパーツ番号と注文方法を問い合わせてください。

返送の手順

本限定保証の対象となる *Kodak* スキャナーのサービスを受けられる購入者は、(800) 822-1414 に連絡して返品認証番号（RMA）を取得し、RMA の発行から 10 営業日以内に Kodak Alaris の現行の梱包と輸送のガイドラインに従い、*Kodak* スキャナーをエンドユーザー自身の送料および保険料負担で RMA が指定する宛先まで発送するものとします。

Kodak Alarisが交換した製品や部品は、Kodak Alarisの所有となります。

顧客の責任

サービスの要求を行うことによって、限定保証の対象となる購入者は、限定保証の条件（断り書きと限定保証の条項を含む）に合意したものとみなされます。サービスを受けるまえに、ユーザーは損傷を受ける、または損失される恐れのあるデータやファイルをすべてバックアップしてください。Kodak Alarisでは、失われた、または損傷を受けたデータやファイルに対し、何ら責任を負いません。

保証サービスの説明

Kodak Alaris は限定保証をサポートし、*Kodak* スキャナーの使用および取り扱い（サービス方法）を支援する様々なサービスプログラムを提供しています。*Kodak* スキャナーは重要な投資です。*Kodak* スキャナーは、競争力を維持するために必要な生産性を発揮します。たとえ一時的であっても、この生産性を失うと、ビジネスに支障が生じる場合があります。ダウンタイムは修理費だけでなく、時間を失ったという意味でも、非常に高額なものになりえます。これらの問題を避けるために、Kodak Alaris では限定保証の遂行にあたり、製品タイプによって以下にあげるサービス方法のいずれかを使用します。

保証、サービスプログラム情報、制限などの製品に関する情報は、オンラインで以下より入手できます：www.alarisworld.com/go/imsupport

サービスの遅延を回避するために、Kodak Alaris はエンドユーザーに対し、www.alarisworld.com/go/imsupport でオンラインの限定保証登録プロセスを完了することを推奨します。

登録プロセスを完了するには、製品モデルと製品シリアル番号が必要です。

Kodak Alaris は、*Kodak* スキャナーの使用と取り扱いを支援するために購入できるサービスプログラムも提供しています。

Kodak Alarisでは、限定保証によってお客様に、品質、パフォーマンス、信頼性、そしてサービスをお届けするべく努力しています。

当社は、製造終了後、最低5年間はスペア部品と消耗品を供給いたします。

AUR（アドバンスユニット交換）

AUR は、業界で提供されているサービスの中で、もっとも簡単で、包括的なものといえるでしょう。万が一製品に欠陥があった場合、特定の *Kodak* スキャナーの該当する購入者に対し、Kodak Alaris は 2 営業日以内に製品を交換します。

AUR では特定の障害または破損のある *Kodak* スキャナーについて、事前に交換を行います。製品が製造元の仕様に適合して動作していないと Kodak Alaris が判断した場合、Kodak Alaris は宅配サービスの利用可能性次第では翌日の AUR を提供します。交換製品は最新の製品の最小仕様で動作しますが、全く同じメーカーおよび型式でない場合があります。交換製品は再生機器である場合があります。AUR サポートが必要な場合、Kodak Alaris は交換製品をお客様の所在地へ輸送費前払いにて発送します。交換製品の配達時に、お客様は限定保証で保証されないすべてのオプションおよびアクセサリ (電源コード、ドキュメンテーション等を含む) を取り外して、故障した機器全体を輸送箱に入れ、同梱のラベルを貼り、AUR を受け取ってから 5 営業日以内に運送業者に集荷を依頼する必要があります。Kodak Alaris は、返却輸送料を支払います。返却していただいた機器の部品が紛失している場合、お客様は実勢価格で部品の料金を請求される場合があります。 お客様が不具合のある機器を 10 営業日以内に返却されなかった場合、お客様は機器の定価で請求され、その料金について責任を負うことになります。

デポサービス

Kodak スキャナーが AUR またはオンサイトサービスの対象外の場合、該当する購入者はデポ修理サービスを利用できます。対象となる購入者は、最寄の正規デポ修理センターに製品を送るように指示されます。修理センターまでの輸送の費用は購入者が負担し、輸送中の破損などについては購入者が責任を持つものとします。製品を修理センターに返送する前に、限定保証の対象外のすべてのオプションやアクセサリ（電源コードやマニュアルを含む）を取り外してください。すべての製品は、元の梱包、または推奨されている梱包箱を使用して、Kodak Alaris に返送してください。*Kodak* スキャナーには、発送前に梱包材を取り付けてください。元の梱包がない場合は、Kodak Alaris のサポートセンター（電話：800-822-1414）に、新しい梱包資材の注文方法を問い合わせてください。*Kodak* スキャナーのサービスを受けられる購入者は、(800) 822-1414 に連絡して返品認証番号（「RMA」）を取得し、RMA の発行から 10 営業日以内に Kodak の現行の梱包と輸送のガイドラインに従い、*Kodak* スキャナーをエンドユーザー自身の送料および保険料負担で RMA が指定する宛先まで発送するものとします。故障した製品が適切に受理されるように、RMA（Return Material Authorization）番号を箱の外側にはっきりと書いてください。

製品の受理後、修理センターは製品を10営業日以内に修理します。修理された製品は、2日以内に配送されるエクスプレス便で購入者に返送されます。購入者はこの送料を負担する必要はありません。

重要な制限

資格：アドバンス交換プログラムおよびデポ修理サービスは、Kodak Alaris 認定小売店から購入された製品について、米国の 50 州にお住まいの該当する購入者にご利用いただけます。*Kodak* スキャナーは、購入者が Kodak Alaris のその時点で有効な梱包および発送のガイドラインに従って欠陥のある製品を返送しなかった場合など、製品が Kodak Alaris のその時点で有効な保証除外規定を満たさない場合、保証内のいかなるサービスも受けられません。購入者は、*Kodak* スキャナーを個人またはビジネス目的で購入し、再販目的ではない場合に「該当する購入者」または「エンドユーザー」とみなされます。

消耗品：消耗品は、通常の使用において消費され、必要に応じてエンドユーザーによって交換される品目です。消耗品や備品など、および、ユーザーズガイドでユーザーの責任であると述べられているアイテムは、限定保証の対象とはなりません。

Kodak Alarisが交換した製品や部品は、Kodak Alarisの所有となります。

Kodak Alarisへのお問い合わせ

Kodak スキャナーに関する情報 :

Webサイト: www.alarisworld.com/go/IM

米国の技術サポートの電話連絡先:

電話によるテクニカルサポートは、休日を除く月曜日から金曜日まで、午前5時から午後5時まで営業しています。電話:(800) 822-1414

24 時間ご利用可能な技術文書と FAQ:

Webサイト: www.alarisworld.com/go/IM

サービスプログラムに関する情報

Webサイト: www.alarisworld.com
電話:(800) 822-1414

Kodak alaris

使用されているすべての商標および
商号は、各保有者の所有物です。

コダックの商標およびトレードド
レスはイーストマンコダック社の
許可を受けて使用しています。

© 2021 Kodak Alaris Inc.